

表 3-20 アウトプット指標・アウトカム指標の設定例

【機関名】資金配分制度名	アウトプット指標	アウトカム指標
【内閣】食品健康影響評価技術研究	・成果報告書のホームページ掲載件数	・研究終了後1年間にリスク評価等に活用された割合 (研究終了後、その成果をリスク評価等に活用するためには、「当該研究が同分野の研究者等による評価・検証(ピアレビュー(査読))を経た論文として学術誌等に掲載されること」、「評価に必要な他分野の知見、開発された評価方法に沿ったデータ等の収集」など、いくつかの段階を経ることが必要であり、研究終了直後において、その成果をリスク評価等に活用することは困難であることから、研究終了後1年間にリスク評価等に活用された割合をアウトカム目標として設定。
【AMED】医療分野研究成果展開事業/研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)	・研究成果展開事業における支援課題数 ※毎年度、対前年度と同程度を目標とする	(記載なし)
【AMED】医療分野研究成果展開事業/戦略的イノベーション創出推進プログラム(S-イノベ)	・支援課題数	(記載なし)
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学共創基盤基盤研究プログラム(産学共創)	・支援課題数	(記載なし)
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M)	・支援課題数	(記載なし)
【AMED】次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム	・5年で新規抗がん剤のリード化合物またはリード抗体を4種取得 ・5年で新規抗がん剤のリード化合物またはリード抗体を5種取得 ・5年で新規抗がん剤のリード化合物を4種取得 ・5年で発がんリスク及び早期がん診断用バイオマーカー3種を開発し、さらに、新規抗がん剤のリード化合物を2種取得 ・5年で新規抗がん剤のリード化合物を4種取得 ・5年で3種のがんに対して効果的な新規治療デザインを確立 ・5年で難治がん治療のための革新的な新規分子標的3種を取得 ・5年で3種のがんに対する既存のTK阻害剤の有効性を証明し、治験を開始。また、新規TK阻害剤のリード化合物2種を取得 ・5年で3種のがんに対して新規の早期がん診断システムを開発し、有効性検証のための臨床試験を開始 ・5年で免疫治療の有効性予測マーカー3種を取得	(記載なし)
【AMED】オーダーメイド医療の実現プログラム	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】ゲノム医療実用化推進研究事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	・5年以内に企業等へ導出すること	(記載なし)
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(天然化合物およびITを活用した革新的医薬品創出技術)	(記載なし)	・ソフトウェアの国内製薬企業等の利用件数
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(国際基準に適合した次世代抗体医薬品等の製造技術)	(記載なし)	・開発成果による製品の導入実績 ・トータルシステムとしての導入実績
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(体液中マイクロRNA測定技術基盤開発)	(記載なし)	・マイクロRNA測定技術を利用した製品数
【AMED】医療分野研究成果展開事業 先端計測分析技術・機器開発プログラム	・革新的医療機器の実用化に資する成果に関する特許出願等の件数(累積)	・革新的医療機器の実用化に資する成果の件数
【AMED】未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	・革新的な医療機器・システムの開発実施件数	・H30FYまでに18件、H33FYまでに26件の実用化に向けた機器仕様を決定
【AMED】医工連携事業化推進事業	・新規採択事業件数	・最終目標年度までに医療機器等100案件の実用化
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(委託)	・ロボット介護機器の介護現場での実証試験実施件数	・ロボット介護機器の発売機種数
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(補助)	・安全評価基準、効果性能基準、実証試験基準等の開発	・ロボット介護機器の発売機種数
【AMED】医療機器開発推進研究事業	・健康・医療戦略推進専門調査会による各達成目標の進捗に係る評価	・医療機器開発・実用化促進のためのガイドライン新たに10本策定 ・国内医療機器市場規模の拡大(2011年2.4兆円→2015年2.7兆円、2020年3.2兆円) ・医療機器の輸出額倍増(2011年約5千億円→約1兆円) ・5種類以上の革新的医療機器の実用化
【AMED】国産医療機器創出促進基盤整備等事業	・医療機器の開発拠点となる医療機関で研修を行う者	・医療機器開発・実用化促進のためのガイドライン新たに10本策定 ・国内医療機器市場規模の拡大(2011年2.4兆円→2015年2.7兆円、2020年3.2兆円) ・医療機器の輸出額倍増(2011年約5千億円→約1兆円) ・5種類以上の革新的医療機器の実用化
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	・日本発のB型肝炎治療薬の開発	(記載なし)
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	・新たな治療法等の開発	(記載なし)
【AMED】創薬支援推進事業(創薬総合支援事業)	・相談・シーズ評価1,500件 ・有望シーズへの創薬支援200件 ・企業への導出5件 ※2020年までの達成目標	(記載なし)
【AMED】創薬支援推進事業(創薬支援インフォマティクスシステム構築)	・統合解析プラットフォーム構築	(記載なし)
【AMED】創薬支援推進事業(希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	・希少疾病用医薬品としての厚生労働大臣の指定	(記載なし)

【機関名】資金配分制度名	アウトプット指標	アウトカム指標
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	・新規薬剤の薬事承認や既存薬剤の適応拡大を11件以上達成(ALS、遠位型ミオパチー等) ・欧米等のデータベースと連携した国際共同臨床研究及び治験の推進	(記載なし)
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】腎疾患実用化研究事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野)	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】慢性の痛み解明研究事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】橋渡し研究加速ネットワークプログラム	・1機関(拠点)あたり有望な基礎研究の成果が3件以上医師主導治験の段階に移行すること	(記載なし)
【AMED】世界に先駆けた革新的新薬・医療機器創出のための臨床試験拠点整備事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】臨床研究品質確保体制整備事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】臨床試験支援機能構築事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】日本主導型グローバル臨床研究体制整備事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】未承認医薬品等臨床研究安全性確保支援事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】早期探索的・国際水準臨床研究事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】医薬品等開発研究 PDCA パイロット事業	・一次評価の対象課題数(概ね25課題程度を上限) ・実地調査実施件数(概ね年間5件程度を上限)	(記載なし)
【AMED】臨床研究・治験推進研究事業	・企業への導出に繋がる成果を出す	(記載なし)
【AMED】「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】臨床研究等 ICT 基盤構築研究事業	・医療・診療データを臨床研究等の2次利用に供する事業を構築	(記載なし)
【AMED】地域横断的な医療介護情報の ICT 化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム) SATREPS	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際科学技術協力プログラム) SICP	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際共同研究プログラム) SICORP	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(e-ASIA 共同研究プログラム)	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(社会システム改革と研究開発の一体的推進を行う健康・医療関連プログラム)	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける顧みられない熱帯病(NTDs)対策のための国際共同研究プログラム)	(具体的な目標の記載なし)	(具体的な目標の記載なし)
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	・世界保健機関(WHO)等の国際機関における規範設定に資する成果を創出	(記載なし)
【総務】ICT イノベーション創出チャレンジプログラム	・支援課題件数	・民間資金を呼び込むことができた(又は見込みがある)プロジェクトの割合
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	・事業化率	(記載なし)
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	・技術基準の改正 ・施策への反映	(記載なし)
【文科】未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発	(記載なし)	・新サービスの創出 ・産業応用
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	・若手人材の事業参画数(累計)	・研究成果の論文等掲載数(累計)
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	・若手人材の事業参画数(累計)	・研究成果の論文等掲載数(累計)
【文科】ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	・拠点の構築 ・環境技術人材の育成	(記載なし)
【文科】元素戦略プロジェクト	・テーマ毎の技術目標の達成	(記載なし)
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	・研究成果論文数 ・学会等での発表件数 ・本事業内の「廃止措置研究・人材育成等強化プログラム」において、各採択課題で実施する人材育成プログラム等の受講人数	・中間評価及び事後評価において進捗を管理し、計画通り、又は計画以上に進む課題の割合を90%以上にする。
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	・一定以上の評価を得た課題の割合	(記載なし)
【JST】戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)	・論文発表、口頭発表 ・特許出願の状況 ・社会・経済への波及効果	(記載なし)
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	・社会還元につながる活動が行われている課題の割合	(記載なし)
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	・研究開発終了後の研究開発継続状況及び企業化状況 ・研究開発課題から起業したベンチャー企業の事業の内容及び業績等 ・社会・経済への波及効果 ・事後評価において一定以上の評価を得た課題の割合 ・追跡調査において、研究継続している課題の割合、既に企業化された課題の割合	(記載なし)

【機関名】資金配分制度名	アウトプット指標	アウトカム指標
【JST】研究成果展開事業（産学共創基礎基盤研究プログラム）	・事後評価において一定以上の評価を得た課題の割合 ・追跡調査において、適切なフェーズに至っている（他制度で実施、企業又は大学等独自にあるいは共同で実施、既に企業化、ベンチャー企業設立など）と評価された課題の割合	（記載なし）
【JST】研究成果展開事業（戦略的イノベーション創出推進プログラム）	・中間評価において一定以上の評価を得た課題の割合 ・追跡調査において、適切なフェーズに至っている（他制度で実施、企業又は大学等独自にあるいは共同で実施、既に企業化、ベンチャー企業設立など）と評価された課題の割合	（記載なし）
【JST】研究成果展開事業（センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム）	・中間評価において一定以上の評価を得た課題の割合 ・追跡調査において、適切なフェーズに至っていると評価された課題の割合	（記載なし）
【JST】研究成果展開事業（マッチングプランナープログラム）	・事後評価において一定以上の評価を得た課題の割合 ・追跡調査において、適切なフェーズに至っていると評価された課題の割合 ・実用化に向けた共同研究及び事業化につながっていると外部有識者・専門家により評価されること。	（記載なし）
【JST】研究成果展開事業（大学発新産業創出プログラム）	・事後評価において一定以上の評価を得た課題の割合 ・追跡調査において、プログラムで想定する適切なフェーズに至っていると評価された課題の割合	（記載なし）
【JST】研究成果展開事業（世界に誇る地域発研究開発・実証拠点（リサーチコンプレックス）推進プログラム）	・追跡調査において、適切なフェーズに至っていると評価された課題の割合 ・組織・分野を超えたプラットフォーム形成が進展していると、客観的に有識者・専門家により評価されること。	（記載なし）
【JST】研究成果展開事業（先端計測分析技術・機器開発プログラム）	・論文発表、口頭発表 ・特許出願の状況 ・市場投入に向けた開発状況 ・将来の市場規模予測 ・社会・経済への波及効果 ・事後評価・追跡調査で一定以上の評価を得た課題の割合	（記載なし）
【JST】国際科学技術共同研究推進事業（地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム）	・事後評価で一定以上の評価を得る課題の割合	（記載なし）
【JST】国際科学技術共同研究推進事業（戦略的国際共同研究プログラム）	・事後評価で一定以上の評価を得る課題の割合 ・論文発表、口頭発表 ・特許出願の状況 ・社会・経済への波及効果	（記載なし）
【JST】戦略的国際科学技術協力推進事業	・事後評価で一定以上の評価を得る課題の割合 ・論文発表、口頭発表 ・特許出願の状況 ・社会・経済への波及効果	（記載なし）
【JST】イノベーションハブ構築支援事業	・中間評価において一定以上の評価を得た課題の割合 ・大学、産業界等の人材を糾合するためのしくみの整備・運用が、支援を行った研究開発法人の全てで実施されていること。	（記載なし）
【JST】ライフサイエンスデータベース統合推進事業	「ライフサイエンス分野のデータベースの統合に資する成果が得られている」との外部評価	（記載なし）
【JST】先端計測分析技術・機器開発プログラム（放射線計測）	・論文発表、口頭発表 ・特許出願の状況 ・市場投入に向けた開発状況 ・将来の市場規模予測 ・社会・経済への波及効果 ・事後評価・追跡調査で一定以上の評価を得た課題の割合	（記載なし）
【JST】戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）（5 課題合計）	（記載なし）	（記載なし）
【JST】革新的研究開発推進プログラム（ImPACT）	（記載なし）	（記載なし）
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業	・製造販売承認申請品目数	（記載なし）
【NIBIOHN】ウルトラオーファン強化費用	・製造販売承認申請品目数	（記載なし）
【NIBIOHN】希少疾病用再生医療品等開発支援事業	・開発候補品の本承認 ・ライセンスアウト ・知的財産権の取得	（記載なし）
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	・実施課題数	＜シーズ創出ステージ＞ ＜発展融合ステージ＞ ・優れた研究成果が見込まれると評価を得た研究課題の割合 ＜実用技術開発ステージ＞ ・生産現場等で実用化につながる技術的成果を創出したと評価を得た研究課題の割合
【NARO】革新的技術緊急展開事業（産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立）	・研究計画数	・研究終了時に一定以上の評価を得た研究課題の割合
【NARO】革新的技術緊急展開事業（経営評価研究及びマーケティング研究）	・研究計画数	・研究終了時に一定以上の評価を得た研究課題の割合
【NARO】革新的技術創造促進事業（異分野融合共同研究）（25 補正予算分）	・異分野の産学との共同研究の実施研究分野数	・研究終了時に事業化有望と評価される研究課題の割合
【NARO】革新的技術創造促進事業（異分野融合共同研究）（26 本予算分）	・異分野の産学との共同研究の実施研究分野数	・研究終了時に事業化有望と評価される研究課題の割合
【NARO】革新的技術創造促進事業（事業化促進）（本予算分）	・研究終了後の目標成否判定基準の達成	（記載なし）
【NARO】革新的技術創造促進事業（事業化促進）（補正予算分）	・研究終了後の目標成否判定基準の達成	（記載なし）
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業（革新的ものづくり産業創出連携促進事業）	・採択件数	・事業終了後2年時点の事業化率

【機関名】資金配分制度名	アウトプット指標	アウトカム指標
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業（戦略的基盤技術高度化支援事業）	・最終年の達成度平均値 ・終了後５年以内に事業化を達成するプロジェクトの割合 ・プロジェクト終了後５年時点の事業化達成割合 50%以上を維持しつつ、総売上累計額が総予算投入額 150%以上を超えること ・プロジェクト終了後８年時点での成果波及効果が総予算投入額の5倍以上を超えること	（記載なし）
【NEDO】ナショナルプロジェクト（内、本予算分）	・事業終了後、５年経過後の時点での実用化達成率 ・外部評価（事後評価）で一定以上の評価を得た割合 ・標準化に係る取組を含んだ事業の計画数 ・ISO 等の国内審議団体又は ISO 等への標準化に関する提案件数	（記載なし）
【NEDO】ナショナルプロジェクト（内、補正予算分）	・事業終了後、５年経過後の時点での実用化達成率 ・外部評価（事後評価）で一定以上の評価を得た割合 ・標準化に係る取組を含んだ事業の計画数 ・ISO 等の国内審議団体又は ISO 等への標準化に関する提案件数	（記載なし）
【NEDO】実用化促進事業（内、本予算分）	・事業終了後、３年経過後の時点での実用化達成率 ・外部評価（事後評価）で一定以上の評価を得た課題の割合 ・標準化に係る取組を含んだ事業の計画数 ・ISO 等の国内審議団体又は ISO 等への標準化に関する提案件数	（記載なし）
【NEDO】実用化促進事業（内、補正予算分）	・事業終了後、３年経過後の時点での実用化達成率 ・外部評価（事後評価）で一定以上の評価を得た課題の割合 ・標準化に係る取組を含んだ事業の計画数 ・ISO 等の国内審議団体又は ISO 等への標準化に関する提案件数	（記載なし）
【NEDO】技術シーズの発掘（内、本予算分（競争的資金分））	・技術開発成果の国際標準化 ①標準化に係る取組を含んだ事業の計画数 ②ISO 等の国内審議団体又は ISO 等への標準化に関する提案件数	（記載なし）
【NEDO】技術シーズの発掘（内、本予算分（競争的資金以外分））	・技術開発成果の国際標準化 ①標準化に係る取組を含んだ事業の計画数 ②ISO 等の国内審議団体又は ISO 等への標準化に関する提案件数	（記載なし）
【NEDO】技術シーズの発掘（内、補正予算分）	・研究開発型ベンチャーの創出・育成 ・ベンチャーキャピタル等の日本での活動強化 ・技術開発成果の国際標準化（①標準化に係る取組を含んだ事業の計画数、②ISO 等の国内審議団体又は ISO 等への標準化に関する提案件数）	（記載なし）
【国交】建設技術研究開発助成制度	（記載なし）	（記載なし）
【国交】交通運輸技術開発推進制度	（記載なし）	（記載なし）
【環境】環境研究総合推進費	・事後評価で一定以上の評価を獲得した課題の割合	（記載なし）
【防衛】安全保障技術研究推進制度	・防衛に应用可能な技術を発掘・育成した件数	（記載なし）

（注）アウトプット目標・アウトカム目標の明記がない指標はアウトプット目標として記載している。

表 3-21 資金配分による論文数、特許出願件数

【機関名】資金配分制度名	論文発表数	特許出願件数 (国内)	特許出願件数 (海外)	特許取得(登録) 件数(国内)	特許取得(登録) 件数(海外)
【内閣】食品健康影響評価技術研究	(注1) 26	0	0	0	0
【AMED】医薬品等規制調和・評価研究事業		(注2)			
【AMED】医療分野研究成果展開事業/研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)	128	0	0	0	0
【AMED】医療分野研究成果展開事業/戦略的イノベーション創出推進プログラム(S-イノベ)	69	0	0	0	0
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学共創基礎基盤研究プログラム(産学共創)	54	0	0	0	0
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M)	33	0	0	0	0
【AMED】再生医療実用化研究事業	758	26	0	0	0
【AMED】再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業	59	13	0	0	0
【AMED】再生医療実現拠点ネットワークプログラム	402	162	0	0	0
【AMED】次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム	919	50	23	5	3
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	2,293	22	8	3	18
【AMED】脳科学研究推進プログラム	223	0	0	0	0
【AMED】脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	200	0	0	0	0
【AMED】長寿科学研究事業	93	0	0	0	0
【AMED】認知症研究開発事業	224	0	0	0	0
【AMED】障害者対策総合研究開発事業	252	0	0	0	0
【AMED】東北メディカル・メガバンク計画	20	4	2	0	0
【AMED】オーダーメイド医療の実現プログラム	(注1) 296	2	5	1	4
【AMED】ゲノム医療実用化推進研究事業	(注1)	0	0	0	0
【AMED】ナショナルバイオリソースプロジェクト	2,463	1	1	(注2)	
【AMED】革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	(注1)	9	8	0	0
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業)	(注1)	23	16	6	9
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(生命動態システム科学推進拠点事業)	(注1)	6	0	0	0
【AMED】創薬基盤推進研究事業	(注1)	49	0	0	0
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(天然化合物およびITを活用した革新的医薬品創出技術)	(注1)	0	0	0	0
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(国際基準に適合した次世代抗体医薬品等の製造技術)	(注1)	36	6	0	0
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(体液中マイクロRNA測定技術基盤開発)	(注1)	14	11	0	0
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ユニットタイプ)	(注1) 1,302	14	14	2	0
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ソロタイプ)	(注1) 49	0	0	0	0
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(インキュベートタイプ)	(注1) 18	2	2	0	0
【AMED】成育疾患克服等総合研究事業	(注1) 508	0	0	0	0
【AMED】女性の健康の包括的支援実用化研究事業	(注1) 168	0	0	0	0
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(医薬品創出)(インキュベートタイプ))	(注1)	1	1	0	0
【AMED】医療分野研究成果展開事業 先端計測分析技術・機器開発プログラム	79	6	0	0	0
【AMED】未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	102	17	2	0	0
【AMED】医工連携事業化推進事業	0	33	3	0	0
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(委託)	0	0	0	0	0
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(補助)	3	0	0	0	0
【AMED】医療機器開発推進研究事業	164	3	1	0	0
【AMED】国産医療機器創出促進基盤整備等事業	35	0	0	0	0
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	(注2)	14	3	3	0
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服緊急対策研究事業)	(注2)	5	5	2	2
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	(注2)	12	2	0	0
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	(注2)	4	4	1	1
【AMED】感染症研究国際展開戦略プログラム	(注2)	0	0	0	0
【AMED】創薬支援推進事業(創薬総合支援事業)	0	3	0	0	0
【AMED】創薬支援推進事業(創薬支援インフォマティクスシステム構築)	0	0	0	0	0
【AMED】創薬支援推進事業(希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	0	0	0	0	0
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	(注2)	32	26	0	0
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】腎疾患実用化研究事業	(注2)	2	0	0	0
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)	(注2)	4	0	0	0
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野)	(注2)	0	0	0	0
【AMED】慢性の痛み解明研究事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】橋渡し研究加速ネットワークプログラム	(注2)	0	0	0	0
【AMED】世界に先駆けた革新的新薬・医療機器創出のための臨床試験拠点整備事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】臨床研究品質確保体制整備事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】臨床試験支援機能構築事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】日本主導型グローバル臨床研究体制整備事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】未承認医薬品等臨床研究安全性確保支援事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】早期探索的・国際水準臨床研究事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】医薬品等開発研究PDCAパイロット事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】臨床研究・治験推進研究事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】臨床研究等ICT基盤構築研究事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】地域横断的な医療介護情報のICT化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	(注2)	0	0	0	0
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム) SATREPS	(注1) 61	0	1	0	0
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際科学技術協力プログラム) SICP	(注1) 92	2	1	0	0
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際共同研究プログラム) SICORP	(注1) 27	0	0	0	0
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(e-ASIA共同研究プログラム)	(注1) 24	0	0	0	0
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(社会システム改革と研究開発の一体的推進を行う健康・医療関連プログラム)	(注1) 9	0	0	0	0
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける顧みられない熱帯病(NTDs)対策のための国際共同研究プログラム)	(注1) 8	0	0	0	0
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	(注1) 27	0	0	0	0
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業(日米医学協力計画)	(注1) 89	0	0	0	0
【AMED】ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業	0	0	0	0	0
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	532	62	2	13	0
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	0	0	0	0	0
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	0	3	3	3	0
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	4	0	0	0	0
【文科】未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発	44	13	0	0	0
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	226	5	0	0	0
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	142	2	0	0	0
【文科】ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	62	1	0	2	1
【文科】元素戦略プロジェクト	439	14	7	0	0
【文科】宇宙航空科学技術推進委託費	(注1) 90	0	0	0	0
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	(注1) 48	2	0	0	0
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	5,339	396	188	69	36
【JST】戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)	779	125	18	0	0
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	227	3	0	0	0
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	18	101	21	29	2
【JST】研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研究プログラム)	122	13	1	5	0
【JST】研究成果展開事業(戦略的イノベーション創出推進プログラム)	123	23	17	10	1
【JST】研究成果展開事業(センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム)	817	135		51	
【JST】研究成果展開事業(マッチングプランナープログラム)	57	8	0	0	0
【JST】研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	36	31	7	1	0
【JST】研究成果展開事業(世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム)	0	0	0	0	0
【JST】研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)	130	33	10	6	0
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム)	381	2	1	2	3
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(戦略的国際共同研究プログラム)	187	13	0	0	0
【JST】戦略的国際科学技術協力推進事業	67	1	0	0	0
【JST】イノベーションハブ構築支援事業	8	0	0	0	0
【JST】ライフサイエンスデータベース統合推進事業	53	0	0	0	0
【JST】先端計測分析技術・機器開発プログラム(放射線計測)	5	2	0	1	0
【JST】戦略的イノベーション創出プログラム(SIP)(5課題合計)	181	61	16	0	0
【JST】革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)	313	113	11	1	0

【機関名】資金配分制度名	論文発表数	特許出願件数 (国内)	特許出願件数 (海外)	特許取得(登録) 件数(国内)	特許取得(登録) 件数(海外)
【JSPS】科学研究費助成事業(特別推進研究)	(注3) 164,427	(注3) 2,526	(注3) 120		
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(S))					
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(A))					
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(B))					
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(C))					
【JSPS】科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)					
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(A))					
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(B))					
【JSPS】科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)					
【JSPS】科学研究費助成事業(奨励研究)					
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)					
【JSPS】科学研究費助成事業(新学術領域研究)					
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究促進費)					
【JSPS】科学研究費助成事業(特定奨励費)					
【JSPS】科学研究費助成事業(研究成果公開促進費)					(注4)
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))		(注3)			
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際活動支援班))		(注3)			
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(帰国発展研究))		(注3)			
【厚労】厚生労働科学研究費補助金		(注5)			
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業		(注2)			
【NIBIOHN】ウルトラオーファン強化費用		(注2)			
【NIBIOHN】希少疾病用再生医療品等開発支援事業	(注2)	1	0	0	0
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	202	21	1	5	0
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)	42	15	0	1	0
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(経営評価研究及びマーケティング研究)	1	0	0	0	0
【NARO】革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究)(25補正予算分)	43	4	0	0	0
【NARO】革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究)(26本予算分)	4	6	0	0	0
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(本予算分)	0	0	0	0	0
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(補正予算分)	0	0	0	0	0
【NARO】SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)次世代農林水産業創造技術	122	18	2	0	0
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業(革新的ものづくり産業創出連携促進事業)	(注2)	4	0	0	0
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)		(注2)			
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、本予算分)	(注2)	(注6) 672	(注6) 366	(注6) 414	(注6) 347
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、補正予算分)					
【NEDO】実用化促進事業(内、本予算分)					
【NEDO】実用化促進事業(内、補正予算分)					
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金以外分))					
【NEDO】技術シーズの発掘(内、補正予算分)					
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	(注2)	11	1	10	9
【国交】建設技術研究開発助成制度	0	10	0	5	0
【国交】交通運輸技術開発推進制度	13	2	0	0	0
【環境】環境研究総合推進費		(注7)			
【防衛】安全保障技術研究推進制度	0	0	0	0	0

- (注) アウトプット／アウトカム目標として論文数、特許出願件数・登録件数を掲げていない制度でも該当データを回答している場合には記載している。
- (注 1) 査読の有無について把握していない。
- (注 2) 把握していない、集計していない など
- (注 3) 平成 27 年度の論文発表数等は未集計（平成 29 年度中に集計予定）。そのため、平成 25 年度の報告書で研究成果として報告されたものについて、種目ごとではなく全体の件数を計上している（種目ごとの集計は実施していない）。なお、論文発表数は査読の有無別で集計していないため、査読なしのものも含む。また、特許数について、国内・海外別で集計していない。
- 科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（国際共同研究強化・国際活動支援班・帰国発展研究））については平成 27 年度に創設された種目のため平成 25 年度実績なし。
- (注 4) 研究活動に対して助成するものではなく、研究成果の公开发表、重要な学術研究の成果の発信及びデータベースの作成・公開について助成する種目であるため該当しない。
- (注 5) 厚生労働科学研究成果データベースにおいては、各研究課題における年度毎に創出等されたデータを集計できないため、空欄としている。
- (注 6) 新エネルギー・産業技術総合開発機構の特許出願数、特許取得（登録）数については、「技術シーズの発掘（内、競争的資金分）」を除いて事業毎の集計をしていない。
- (注 7) 終了年度ごとの課題別に論文発表の調査を実施（年度別の取りまとめは行っていない）しており、平成 27 年度分の集計は行っていない。特許の出願件数や登録件数等については、課題終了から数年後に調査しており、終了時点においては調査していない。
- (注 8) 日本医療研究開発機構（AMED）の資金配分制度のデータについては、研究機関から提出される研究成果報告書に基づく。

表 3-22 ベンチャー企業等への配分

【機関名】資金配分制度名	配分額			採択件数		
		内、ベン チャー企業等	ベンチャー 企業割合		内、ベン チャー企業 等が参画	ベンチャー 企業割合
	[千円]	[千円]	[%]	[件]	[件]	[%]
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	9,172,549	65,503	0.7%	30	3	10.0%
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	2,075,700	189,656	9.1%	68	15	22.1%
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	325,493	325,493	100.0%	4	4	100.0%
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	44,666	27,786	62.2%	4	2	50.0%
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	130,462	3,265	2.5%	6	1	16.7%
【JST】研究成果展開事業（研究成果最適展開支援プログラム）	3,738,744	339,709	9.1%	58	3	5.2%
【JST】革新的研究開発推進プログラム（ImPACT）	11,176,305	790,256	7.1%	342	16	4.7%
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業	592,693	175,423	29.6%	14	4	28.6%
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業（革新的ものづくり産業創出連携促進事業）	227,801	227,801	100.0%	4	4	100.0%
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業（戦略的基盤技術高度化支援事業）	9,127,524	（注1）		143	143	100.0%
【NEDO】ナショナルプロジェクト（内、本予算分）	134,231,163	25,785,369	19.2%	352	165	46.9%
【NEDO】ナショナルプロジェクト（内、補正予算分）	1,796,708	51,862	2.9%	12	2	16.7%
【NEDO】実用化促進事業（内、本予算分）	105,929	105,929	100.0%	3	3	100.0%
【NEDO】実用化促進事業（内、補正予算分）	681,401	631,173	92.6%	43	43	100.0%
【NEDO】技術シーズの発掘（内、本予算分（競争的資金以外分））	3,406,399	350,485	10.3%	46	17	37.0%
【NEDO】技術シーズの発掘（内、補正予算分）	599,445	536,960	89.6%	33	32	97.0%
【国交】交通運輸技術開発推進制度	169,637	3,962	2.3%	3	0	0.0%
全体	633,185,205	29,610,632	4.7%	33,915	457	1.3%

（注1）ベンチャー企業への配分額については、集計していない。

表 3-23 ベンチャー企業等の参画・支援に係る数値目標

【機関名】資金配分制度名	ベンチャー企業等の参画・支援に係る数値目標
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	年間3～5件採択を予定
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業（革新的ものづくり産業創出連携促進事業）	公募要領において、必ず中小企業者を1者以上含むことおよび中小企業者が受け取る補助金額の割合について、補助金額総額の1／2以上であることを要件としている。
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業（戦略的基盤技術高度化支援事業）	中小企業者が受け取る補助金額の割合について、補助金額総額の2／3以上であることを要件としている。
【NEDO】ナショナルプロジェクト（内、本予算分）	平成27年度から、新規採択額に占める中堅・中小・ベンチャー企業の採択額の割合の目標を20％として設定している。
【NEDO】ナショナルプロジェクト（内、補正予算分）	平成27年度から、新規採択額に占める中堅・中小・ベンチャー企業の採択額の割合の目標を20％として設定している。
【NEDO】実用化促進事業（内、本予算分）	平成27年度から、新規採択額に占める中堅・中小・ベンチャー企業の採択額の割合の目標を20％として設定している。
【NEDO】実用化促進事業（内、補正予算分）	平成27年度から、新規採択額に占める中堅・中小・ベンチャー企業の採択額の割合の目標を20％として設定している。
【NEDO】技術シーズの発掘（内、本予算分（競争的資金分））	平成27年度から、新規採択額に占める中堅・中小・ベンチャー企業の採択額の割合の目標を20％として設定している。
【NEDO】技術シーズの発掘（内、本予算分（競争的資金以外分））	平成27年度から、新規採択額に占める中堅・中小・ベンチャー企業の採択額の割合の目標を20％として設定している。
【NEDO】技術シーズの発掘（内、補正予算分）	平成27年度から、新規採択額に占める中堅・中小・ベンチャー企業の採択額の割合の目標を20％として設定している。
【国交】交通運輸技術開発推進制度	中小企業者等向け支出目標額 9百万円

表 3-24 ベンチャー企業等の定義

【機関名】資金配分制度名	ベンチャー企業等の定義
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	以下の要件[(ア)、(イ)、(ウ)のいずれか]を満たす者(法人に限る)であること。 (ア)中小企業基本法等に定められている資本金基準又は従業員基準のいずれかを満たす中小企業者に該当する法人であつて、みなし大企業に該当しないもの。 (イ)みなし大企業のうち、以下の要件を満たすもの。 i.前年又は前事業年度において試験研究費等の合計額の売上高に対する割合が3%を超えること、または、研究者の数が2人以上であり、かつ常勤の役員及び従業員の数の合計に対する割合が10分の1以上であること。 ii.未利用技術等、技術開発成果が事業化されていない技術を利用した実用化開発を行うこと。 (ウ)以下のいずれかに該当する「中小企業者」としての組合等 i.産業技術力強化法施行令第6条第1項第3号に規定する事業協同組合等(技術研究組合等を含む) ii.iのほか、特別の法律により設立された組合及びその他連合会の要件については産業技術強化施行令第6条第1項第3号を準用する。
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	中小企業基本法等に定められている資本金基準又は従業員基準のいずれかを満たす中小企業者に該当する法人
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	ア 中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条に規定する中小企業者、中小企業団体の組織に関する法律(昭和32年法律第185号)第3条第1項に規定する中小企業団体及び特別の法律によって設立された組合及びその連合会であつて、その直接又は間接の構成員たる事業者の3分の2以上が中小企業基本法第2条に規定する中小企業者である団体(以下「中小企業」という。) イ 学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づく大学又は同付属試験研究機関、並びに一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人及び公益財団法人(以下「大学等の公益法人等」という。) ウ その他総務大臣(以下「大臣」という。)が適当と認める法人
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	中小企業基本法等に定められている資本金基準又は従業員基準のいずれかを満たす中小企業者に該当する法人
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	中小企業基本法第2条による中小企業
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	制度における定義はない。 ただし、一部のタイプについては、大学等における成果に基づき新たな技術やビジネス手法をもとに設立した企業、または、中小企業基本法で定める「中小企業者」をカウント。
【JST】戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)(5課題合計)	中小企業の定義 ① 中小企業基本法第2条に定める要件を満たすこと ②大企業に該当する親会社の連結決算ベースでの持分比率が100%となる子会社でないこと。 ※H27年度は中小企業に対して76,000千円の配分があるが、いずれも過年度採択分に対してのみであり、回答対象外。
【JST】革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)	以下の要件[(ア)、(イ)、(ウ)のいずれか]を満たす者(法人に限る)であること。 (ア)中小企業基本法等に定められている資本金基準又は従業員基準のいずれかを満たす中小企業者に該当する法人であつて、みなし大企業に該当しないもの。 (イ)みなし大企業のうち、以下の要件を満たすもの。 i.前年又は前事業年度において試験研究費等の合計額の売上高に対する割合が3%を超えること、または、研究者の数が2人以上であり、かつ常勤の役員及び従業員の数の合計に対する割合が10分の1以上であること。 ii.未利用技術等、技術開発成果が事業化されていない技術を利用した実用化開発を行うこと。 (ウ)以下のいずれかに該当する「中小企業者」としての組合等 i.産業技術力強化法施行令第6条第1項第3号に規定する事業協同組合等(技術研究組合等を含む) ii.iのほか、特別の法律により設立された組合及びその他連合会の要件については産業技術力強化法施行令第6条第1項第3号を準用する。
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業	SBIRIに基づく中小企業
【NIBIOHN】ウルトラオーファン強化費用	SBIRIに基づく中小企業
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業(革新的ものづくり産業創出連携促進事業)	以下の要件を満たす中小企業であること。 ○中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条に規定する中小企業者 ○中小企業団体の組織に関する法律(昭和32年法律第185号)第3条第1項に規定する中小企業団体及び特別の法律によって設立された組合及びその連合会であつて、その直接又は間接の構成員たる事業者の3分の2以上が中小企業基本法第2条に規定する中小企業者である団体(みなし大企業(※)を除く。) ※「みなし大企業」とは、次に掲げるいずれかに該当する者をいう。 ①発行済株式の総数又は出資価格の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業者 ②発行済株式の総数又は出資価格の総額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業者 ③大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業者
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)	ベンチャー企業への配分額については、集計していない。 以下の要件を満たす中小企業であること。 ○中小企業基本法(昭和38年法律第154号)第2条に規定する中小企業者 ○中小企業団体の組織に関する法律(昭和32年法律第185号)第3条第1項に規定する中小企業団体及び特別の法律によって設立された組合及びその連合会であつて、その直接又は間接の構成員たる事業者の3分の2以上が中小企業基本法第2条に規定する中小企業者である団体(みなし大企業(※)を除く。) ※「みなし大企業」とは、次に掲げるいずれかに該当する者をいう。 ①発行済株式の総数又は出資価格の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業者 ②発行済株式の総数又は出資価格の総額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業者 ③大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業者
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、本予算分)	・中小・ベンチャー企業については、中小企業基本法の定義に基づき集計している。 ・中堅企業については、従業員1,000人未満又は売上1,000億未満の企業であつて中小企業を除くものを集計している。
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、補正予算分)	・中小・ベンチャー企業については、中小企業基本法の定義に基づき集計している。 ・中堅企業については、従業員1,000人未満又は売上1,000億未満の企業であつて中小企業を除くものを集計している。
【NEDO】実用化促進事業(内、本予算分)	・中小・ベンチャー企業については、中小企業基本法の定義に基づき集計している。 ・中堅企業については、従業員1,000人未満又は売上1,000億未満の企業であつて中小企業を除くものを集計している。
【NEDO】実用化促進事業(内、補正予算分)	・中小・ベンチャー企業については、中小企業基本法の定義に基づき集計している。 ・中堅企業については、従業員1,000人未満又は売上1,000億未満の企業であつて中小企業を除くものを集計している。
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	・中小・ベンチャー企業については、中小企業基本法の定義に基づき集計している。 ・中堅企業については、従業員1,000人未満又は売上1,000億未満の企業であつて中小企業を除くものを集計している。
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金以外分))	・中小・ベンチャー企業については、中小企業基本法の定義に基づき集計している。 ・中堅企業については、従業員1,000人未満又は売上1,000億未満の企業であつて中小企業を除くものを集計している。
【NEDO】技術シーズの発掘(内、補正予算分)	・中小・ベンチャー企業については、中小企業基本法の定義に基づき集計している。 ・中堅企業については、従業員1,000人未満又は売上1,000億未満の企業であつて中小企業を除くものを集計している。
【国交】交通運輸技術開発推進制度	SBIR制度の対象企業

表 3-25 外国機関への配分

【機関名】資金配分制度名	配分額			採択件数		
		内、外国機関	外国機関割合		内、外国機関が参画	外国機関割合
	[千円]	[千円]	[%]	[件]	[件]	[%]
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（アフリカにおける顧みられない熱帯病（NTDs）対策のための国際共同研究プログラム）	223,980	0	0.0%	3	3	100.0%
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	39,751,426	742,098	1.9%	201	4	2.0%
【JST】国際科学技術共同研究推進事業（地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム）	1,450,720	0	0.0%	12	12	100.0%
【JST】革新的研究開発推進プログラム（ImPACT）	11,176,305	149,863	1.3%	342	4	1.2%
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	5,071,146	50	0.0%	72	1	1.4%
全体	633,185,205	892,011	0.1%	33,915	24	0.1%

表 3-26 外国機関への配分に関する方針

【機関名】資金配分制度名	外国機関への配分に関する方針
【AMED】革新的先端研究開発支援事業（その他）（ユニットタイプ）	応募者自らが、日本国内の研究機関に所属し、原則として当該研究機関において研究開発を実施する体制を取ることとしている。日本国外の研究機関に所属する研究者が研究開発分担者として参加する場合には、研究開発構想の実現のために、当該研究機関でなければ研究実施が不可能であること（研究開発総括の承認を必要とする）等を要件としている。
【AMED】革新的先端研究開発支援事業（その他）（インキュベートタイプ）	応募者自らが、日本国内の研究機関に所属し、原則として当該研究機関において研究開発を実施する体制を取ることとしている。日本国外の研究機関に所属する研究者が研究開発分担者として参加する場合には、研究開発構想の実現のために、当該研究機関でなければ研究実施が不可能であること（研究開発総括の承認を必要とする）等を要件としている。
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	本事業の応募資格者は、国内の研究機関等に所属している研究者又はAMEDが定めた時期までに日本国内の研究機関に所属して研究を実施する体制をとることが可能な研究者であることを条件としている。
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	本事業の応募資格者は、国内の研究機関等に所属している研究者又はAMEDが定めた時期までに日本国内の研究機関に所属して研究を実施する体制をとることが可能な研究者であることを条件としている。
【AMED】腎疾患実用化研究事業	本事業の応募資格者は、国内の研究機関等に所属している研究者又はAMEDが定めた時期までに日本国内の研究機関に所属して研究を実施する体制をとることが可能な研究者であることを条件としている。
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（免疫アレルギー疾患実用化研究分野）	本事業の応募資格者は、国内の研究機関等に所属している研究者又はAMEDが定めた時期までに日本国内の研究機関に所属して研究を実施する体制をとることが可能な研究者であることを条件としている。
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（移植医療技術開発研究分野）	本事業の応募資格者は、国内の研究機関等に所属している研究者又はAMEDが定めた時期までに日本国内の研究機関に所属して研究を実施する体制をとることが可能な研究者であることを条件としている。
【AMED】慢性の痛み解明研究事業	本事業の応募資格者は、国内の研究機関等に所属している研究者又はAMEDが定めた時期までに日本国内の研究機関に所属して研究を実施する体制をとることが可能な研究者であることを条件としている。
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム）SATREPS	JICAとの共同実施プログラムであり、外国機関へはJICAのODAにて支援している。また、日本側の研究参加者は、日本国内の研究機関に所属していることが要件となっている。
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（戦略的国際科学技術協力プログラム）SICP	AMEDと相手国機関とのコファンドにより国際共同研究交流課題の共同支援を実施する。日本の研究機関にはAMED側から、外国研究機関には相手国側から研究費が配分されるため、AMEDより外国研究機関への資金配分は行っていない。
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（戦略的国際共同研究プログラム）SICORP	AMEDと相手国機関とのコファンドにより国際共同研究課題の共同支援を実施する。日本の研究機関にはAMED側から、外国研究機関には相手国側から研究費が配分されるため、AMEDより外国研究機関への資金配分は行っていない。
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（e-ASIA共同研究プログラム）	AMEDと相手国機関とのコファンドにより国際共同研究課題の共同支援を実施する。日本の研究機関にはAMED側から、外国研究機関には相手国側から研究費が配分されるため、AMEDより外国研究機関への資金配分は行っていない。
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（アフリカにおける顧みられない熱帯病（NTDs）対策のための国際共同研究プログラム）	配分方針は特にない。
【JST】戦略的創造研究推進事業（新技術シーズ創出）	CREST： 海外研究機関が共同研究グループとして参加する（海外の研究機関に所属する研究者が主たる共同研究者として参加する）場合には、研究構想実現のために必要不可欠であり、当該の海外研究機関でなければ研究実施が不可能であること。なお、研究総括の承認を必要とする。 ・研究機関は、研究の実施に伴い発生する知的財産権を JST へ無償譲渡する必要があります （海外機関に対しては、産業技術力強化法第 19 条（日本版バイ・ドール条項）は適用されません）。 ・ JST が指定するガイドラインに基づき適切な経費執行が可能であり、研究費の支出内容を表す経費明細（国内機関の場合は収支簿に相当）を英文で作成の上、JST へ提出できること。 ・ 当該の海外研究機関への間接経費の支払いが、研究費の 30％を超えないこと。 ・ 原則として、JST 指定の契約書様式にて契約締結ができること。 さががけ： a. 研究総括の承認 研究を海外の研究機関等で研究を行う場合、以下について、研究総括の承認を必要とする。 ア. 研究者の研究構想を実現する上での必要性 イ. 当該海外の研究機関の必要性 b. JST が指定する研究契約書様式および経費執行ガイドライン 原則として、JST が指定する契約書様式で海外の研究機関と研究契約の締結を行う。また、当該研究機関には、JST が指定するガイドラインに基づき適切な経費執行を行う必要がある。 さががけの研究で得られた発明等の帰属は、研究契約に基づき、JST へ無償譲渡する必要がある。 ERATO：プロジェクトの研究員を海外の研究機関へ派遣することが前提。配賦可能な予算に上限があるなど一定の条件あり。
【JST】戦略的創造研究推進事業（先端的低炭素化技術開発）	海外研究機関が共同研究グループとして参加する（海外の研究機関に所属する研究者が主たる共同研究者として参加する）場合には、研究構想実現のために必要不可欠であり、当該の海外研究機関でなければ研究実施が不可能であること。条件については、CREST に準じる。
【JST】戦略的創造研究推進事業（社会技術研究開発）	参画があれば対応可。条件については、CREST 等に準じる。
【JST】研究成果展開事業（センター・オブ・イノベーション（COI）プログラム）	企業への配分は内国・外国に問わず行っていない。研究機関については、研究開発契約に基づき、研究開発機関の責任により研究開発費の支出・管理・執行状況報告等国内機関と同様に行っていただくことを条件として実施可能。なお、経済産業省が公表している「外国ユーザーリスト」に掲載されている機関など、安全保障貿易管理の観点から、JST が研究開発契約を締結すべきでない と判断する場合がある。
【JST】研究成果展開事業（先端計測分析技術・機器開発プログラム）	本プログラム開発課題の実施にあたっては、本プログラムの目的である「我が国オリジナルの計測分析技術・機器の開発」に鑑み、開発実施主体が日本国内にあり日本法人格を有することが前提であり、中核機関が開発推進上特に必要と認めた場合に限り海外機関の参画を求めることができる。海外機関の本プログラム参画に当たっては、開発チームに参画する企業が開発成果の事業化に当たって必要な知的財産権を確保できることが条件となる。また、海外の大学等研究機関が参画する場合でも、本プログラムで得られた知的財産権は中核機関との共有とすることが条件となる。さらに、予算執行管理にあたり、機構が定める委託業務事務処理要領に従い適切になされる必要がある。
【JST】国際科学技術共同研究推進事業（地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム）	JICA との共同実施プログラムであり、外国機関へは JICA の ODA にて支援している。 また、日本側の研究参加者は、日本国内の研究機関に所属していることが要件となっている。
【JST】国際科学技術共同研究推進事業（戦略的国際共同研究プログラム）	JST と相手国機関とのコファンドにより国際共同研究課題の共同支援を実施する。日本の研究機関には JST 側から、外国の研究機関には相手国側から研究費が配分されるため、JST より外国の研究機関への資金配分は行っていない。
【JST】戦略的国際科学技術協力推進事業	JST と相手国機関とのコファンドにより国際共同研究課題の共同支援を実施する。日本の研究機関には JST 側から、外国の研究機関には相手国側から研究費が配分されるため、JST より外国の研究機関への資金配分は行っていない。
【JST】革新的研究開発推進プログラム（ImPACT）	PM は日本国外の機関を研究開発機関として選定しようとする場合、GSTI の革新的研究開発推進会議に対して選定の承認を求める。推進会議は、当該機関を選定することが、テーマに示された産業や社会のあり方の変革の実現にとって真に必要と認められる場合、選定を承認する。 国外の研究開発機関の場合には、我が国の産業競争力強化の観点から知的財産権が有効に活用されるよう運用すると共に、技術流出等によって我が国の国際競争力に支障が及ばないよう留意する観点から、機構と研究開発機関との間でこれらに関連する条項を含む研究契約を締結するものとする。 ImPACT による研究実施により得られる知的財産権の 50％以上の持ちは機構に帰属することを合意の上参加するものとする。なお、知的財産権の実施許諾は双方の協議により行うものとする。
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業	外国企業が申請された場合には、必ず製造販売業を取得している国内開発企業を選定して頂き、当該企業に資金を提供。
【NIBIOHN】ウルトラオーファン強化費用	外国企業が申請された場合には、必ず製造販売業を取得している国内開発企業を選定して頂き、当該企業に資金を提供。
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	配分方針は特にない。

表 3-27 資金配分制度の審査員の確保状況

【機関名】資金配分制度名	競争的 資金	審査員数 〔人〕	内、産業界		内、若手研究者		内、女性研究者		内、外国人研究者	
			人数	審査員に占める割合	人数	審査員に占める割合	人数	審査員に占める割合	人数	審査員に占める割合
【JSPS】科学研究費助成事業（特別推進研究）	○	6,941	9	0.1%	47	0.7%	1,064	15.3%	(注1)	
【JSPS】科学研究費助成事業（基盤研究（S））	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（基盤研究（A））	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（基盤研究（B））	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（基盤研究（C））	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（若手研究（A））	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（若手研究（B））	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（研究活動スタート支援）	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（奨励研究）	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（研究成果公開促進費）	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（国際共同研究強化））	○									
【JSPS】科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（帰国発展研究））	○									
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	○	1,279	115	9.0%	(注1)					
【厚労】厚生労働科学研究費補助金	○	581	141	24.3%	0	0.0%	29	5.0%	0	0.0%
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業（戦略的基盤技術高度化支援事業）	○	553	(注1)							
【NEDO】ナショナルプロジェクト（内、本予算分）	-	460	181	39.3%	7	1.5%	(注1)		0	0.0%
【JSPS】科学研究費助成事業（新学術領域研究）	○	409	5	1.2%	5	1.2%	64	15.6%	(注1)	
【JST】戦略的創造研究推進事業（新技術シーズ創出）	○	373	84	22.5%	0	0.0%	52	13.9%	5	1.3%
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	○	107	34	31.8%	0	0.0%	9	8.4%	0	0.0%
【JSPS】科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（国際活動支援班））	○	89	2	2.2%	0	0.0%	13	14.6%	(注1)	
【JST】戦略的創造研究推進事業（先端的低炭素化技術開発）	○	88	17	19.3%	0	0.0%	6	6.8%	0	0.0%
【環境】環境研究総合推進費	○	64	2	3.1%	0	0.0%	6	9.4%	0	0.0%
【NEDO】実用化促進事業（内、本予算分）	-	58	22	37.9%	1	1.7%	(注1)		0	0.0%
【JST】研究成果展開事業（研究成果最適展開支援プログラム）	○	41	13	31.7%	0	0.0%	7	17.1%	0	0.0%
【JST】国際科学技術共同研究推進事業（地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム）	○	39	3	7.7%	0	0.0%	10	25.6%	0	0.0%
【JST】戦略的創造研究推進事業（社会技術研究開発）	○	38	9	23.7%	0	0.0%	6	15.8%	0	0.0%
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業（英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業）	○	36	5	13.9%	0	0.0%	2	5.6%	0	0.0%
【JST】国際科学技術共同研究推進事業（戦略的国际共同研究プログラム）	○	35	4	11.4%	0	0.0%	3	8.6%	7	20.0%
【NARO】SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）次世代農林水産業創造技術	-	35	4	11.4%	0	0.0%	7	20.0%	0	0.0%
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」（産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立）	-	34	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】医療分野研究成果展開事業／研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）	○	33	12	36.4%	0	0.0%	2	6.1%	0	0.0%
【AMED】障害者対策総合研究開発事業	○	29	0	0.0%	0	0.0%	3	10.3%	0	0.0%
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	○	29	2	6.9%	1	3.4%	3	10.3%	0	0.0%
【JST】研究成果展開事業（産学共創基礎基盤研究プログラム）	○	28	12	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【JST】戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）（5課題合計）	-	27	4	14.8%	0	0.0%	2	7.4%	0	0.0%
【AMED】医療分野研究成果展開事業（先端計測分析技術・機器開発プログラム）	○	24	8	33.3%	0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%
【AMED】未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	-	24	4	16.7%	0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%
【NEDO】技術シーズの発掘（内、補正予算分）	-	23	19	82.6%	1	4.3%	(注1)		0	0.0%
【AMED】脳科学研究推進プログラム	○	21	0	0.0%	0	0.0%	1	4.8%	0	0.0%
【AMED】革新的先端研究開発支援事業（その他）（ユニットタイプ）	○	21	5	23.8%	0	0.0%	3	14.3%	0	0.0%
【AMED】革新的先端研究開発支援事業（その他）（ソロタイプ）	○	21	5	23.8%	0	0.0%	3	14.3%	0	0.0%
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	○	20	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%
【AMED】医工連携事業化推進事業	-	19	9	47.4%	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%
【JST】研究成果展開事業（大学発新産業創出プログラム）	○	17	6	35.3%	0	0.0%	2	11.8%	0	0.0%
【JST】ライフサイエンスデータベース統合推進事業	-	17	5	29.4%	3	17.6%	4	23.5%	0	0.0%
【AMED】次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム	-	16	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【JSPS】科学研究費助成事業（特別研究促進費）	○	15	0	0.0%	0	0.0%	6	40.0%	0	0.0%
【JSPS】科学研究費助成事業（特定奨励費）	○	15	0	0.0%	0	0.0%	6	40.0%	0	0.0%
【AMED】医薬品等規制調和・評価研究事業	○	15	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【防衛】安全保障技術研究推進制度	○	15	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】ナショナルバイオリソースプロジェクト	-	14	0	0.0%	0	0.0%	2	14.3%	0	0.0%
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（移植医療技術開発研究分野）	○	14	0	0.0%	0	0.0%	3	21.4%	0	0.0%
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	○	14	0	0.0%	0	0.0%	2	14.3%	0	0.0%
【JST】研究成果展開事業（先端計測分析技術・機器開発プログラム）	○	14	6	42.9%	0	0.0%	2	14.3%	0	0.0%
【NARO】革新的技術創造促進事業（異分野融合共同研究）（25補正予算分）	-	13	3	23.1%	0	0.0%	2	15.4%	0	0.0%
【AMED】ゲノム医療実用化推進研究事業	○	12	1	8.3%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%
【AMED】臨床研究・治験推進研究事業	○	12	3	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	○	12	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%
【JST】研究成果展開事業（マッチングプランナープログラム）	○	12	3	25.0%	0	0.0%	5	41.7%	0	0.0%
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」（経営評価研究及びマーケティング研究）	-	12	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%
【AMED】医療分野研究成果展開事業／産学連携医療イノベーション創出プログラム（ACT-M）	○	11	2	18.2%	0	0.0%	2	18.2%	0	0.0%
【AMED】オーダーメイド医療の実現プログラム	-	11	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	-	11	5	45.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】創薬基盤推進研究事業	○	11	3	27.3%	2	18.2%	1	9.1%	0	0.0%
【AMED】医療機器開発推進研究事業	○	11	4	36.4%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（アフリカにおける顧みられない熱帯病（NTDs）対策のための国際共同研究プログラム）	○	11	1	9.1%	0	0.0%	2	18.2%	0	0.0%
【文科】元素戦略プロジェクト	○	11	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【NIBIOHN】希少疾病用再生医療品等開発支援事業	-	11	3	27.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】再生医療実用化研究事業	○	10	2	20.0%	1	10.0%	1	10.0%	0	0.0%
【AMED】女性の健康の包括的支援実用化研究事業	○	10	0	0.0%	0	0.0%	2	20.0%	0	0.0%
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業（補助）	-	10	5	50.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	○	10	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業（肝炎等克服緊急対策研究事業）	○	10	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業（B型肝炎克服実用化等研究事業）	○	10	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	○	10	0	0.0%	0	0.0%	2	20.0%	0	0.0%
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	○	10	2	20.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%
【NARO】革新的技術創造促進事業（事業化促進）（本予算分）	-	10	7	70.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【NARO】革新的技術創造促進事業（事業化促進）（補正予算分）	-	10	7	70.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【国交】建設技術研究開発助成制度	○	10	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%
【AMED】医療分野研究成果展開事業／戦略的イノベーション創出推進プログラム（S-イノベ）	○	9	5	55.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】成育疾患克服等総合研究事業	○	9	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%
【AMED】感染症研究国際展開戦略プログラム	-	9	1	11.1%	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%
【AMED】腎疾患実用化研究事業	○	9	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（免疫アレルギー疾患実用化研究分野）	○	9	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	○	9	7	77.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【JST】研究成果展開事業（世界に誇る地域発研究開発・実証拠点（リサーチコンプレックス）推進プログラム）	○	9	3	33.3%	0	0.0%	1	11.1%	0	0.0%
【NEDO】技術シーズの発掘（内、本予算分（競争的資金以外分））	-	9	0	0.0%	0	0.0%	(注1)		0	0.0%
【内閣】食品健康影響評価技術研究	○	8	0	0.0%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%
【AMED】脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	○	8	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】認知症研究開発事業	○	8	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%
【AMED】革新的先端研究開発支援事業（その他）（インキュベートタイプ）	○	8	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	○	8	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%
【AMED】橋渡し研究加速ネットワークプログラム	-	8	3	37.5%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%
【文科】ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	○	8	3	37.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】医療分野研究成果展開事業／産学共創基礎基盤研究プログラム（産学共創）	○	7	4	57.1%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%
【AMED】再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業	-	7	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】長寿科学研究事業	○	7	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業（天然化合物およびITを活用した革新的医薬品創出技術）	-	7	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業（国際基準に適合した次世代抗体医薬品等の製造技術）	-	7	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業（体液中マイクロRNA測定技術基盤開発）	-	7	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】創薬支援推進事業（創薬支援インフォマティクスシステム構築）	-	7	3	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【AMED】創薬支援推進事業（希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業）	-	7	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%
【AMED】「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	○	7	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%
【AMED】臨床研究等ICT基盤構築研究事業	○	7	0	0.0%	1	14.3%	1	14.3%	0	0.0%
【AMED】地域横断的な医療介護情報のICT化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	○	7	0	0.0%	1	14.3%	1	14.3%	0	0.0%
【文科】宇宙航空科学技術推進委託費	○	7	3	42.9%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%
【NEDO】実用化促進事業（内、補正予算分）	-	7	2	28.6%	0	0.0%	(注1)		0	0.0%
【AMED】慢性の痛み解明研究事業	○	6	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%
【NARO】革新的技術創造促進事業（異分野融合共同研究）（26本予算分）	-	6	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【国交】交通運輸技術開発推進制度	○	6	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【JST】イノベーションハブ構築支援事業	-	5	1	20.0%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業（革新的なものづくり産業創出連携促進事業）	○	5	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
【NEDO】ナショナルプロジェクト（内、補正予算分）	-	5	3							

（注） 審査員数 0 人と回答した資金配分制度は除いている。

（注 1） 把握していない、集計していない など

表 3-28 審査員のデータベースの整備された資金配分制度

【機関名】資金配分制度名	審査員のデータベース整備
【内閣】食品健康影響評価技術研究	×
【AMED】医薬品等規制調和・評価研究事業	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業/研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業/戦略的イノベーション創出推進プログラム(Sーイノベ)	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学共創基礎基盤研究プログラム(産学共創)	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M)	○
【AMED】再生医療実用化研究事業	○
【AMED】再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業	○
【AMED】次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム	○
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	○
【AMED】脳科学研究推進プログラム	○
【AMED】脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	○
【AMED】長寿科学研究事業	○
【AMED】認知症研究開発事業	○
【AMED】障害者対策総合研究開発事業	○
【AMED】オーダーメイド医療の実現プログラム	○
【AMED】ゲノム医療実用化推進研究事業	○
【AMED】ナショナルバイオリソースプロジェクト	○
【AMED】革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	○
【AMED】創薬基盤推進研究事業	○
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(天然化合物およびITを活用した革新的医薬品創出技術)	○
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(国際基準に適合した次世代抗体医薬品等の製造技術)	○
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(体液中マイクロRNA測定技術基盤開発)	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ユニットタイプ)	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ソロタイプ)	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(インキュベートタイプ)	○
【AMED】成育疾患克服等総合研究事業	○
【AMED】女性の健康の包括的支援実用化研究事業	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業 先端計測分析技術・機器開発プログラム	○
【AMED】未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	○
【AMED】医工連携事業化推進事業	○
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(補助)	○
【AMED】医療機器開発推進研究事業	○
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	○
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服緊急対策研究事業)	○
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	○
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	○
【AMED】感染症研究国際展開戦略プログラム	○
【AMED】創薬支援推進事業(創薬総合支援事業)	(注1)×
【AMED】創薬支援推進事業(創薬支援インフォマティクスシステム構築)	○
【AMED】創薬支援推進事業(希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	○
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	○
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	○
【AMED】腎疾患実用化研究事業	○
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)	○
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野)	○
【AMED】慢性の痛み解明研究事業	○
【AMED】橋渡し研究加速ネットワークプログラム	○
【AMED】世界に先駆けた革新的新薬・医療機器創出のための臨床試験拠点整備事業	(注1)×
【AMED】臨床研究品質確保体制整備事業	(注1)×
【AMED】臨床試験支援機能構築事業	(注1)×
【AMED】日本主導型グローバル臨床研究体制整備事業	(注1)×
【AMED】未承認医薬品等臨床研究安全性確保支援事業	(注1)×
【AMED】早期探索的・国際水準臨床研究事業	(注1)×
【AMED】医薬品等開発研究PDCA/パイロット事業	(注1)×
【AMED】臨床研究・治験推進研究事業	○
【AMED】「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	○
【AMED】臨床研究等ICT基盤構築研究事業	○
【AMED】地域横断的な医療介護情報のICT化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける顧みられない熱帯病(NTDs)対策のための国際共同研究プログラム)	○
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	○
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業(日米医学協力計画)	(注1)×
【AMED】ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業	(注1)×
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	○
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	×
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	○
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	×
【文科】未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発	×
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	×
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	×
【文科】ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	×
【文科】元素戦略プロジェクト	×
【文科】宇宙航空科学技術推進委託費	×
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	×
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	○
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	○
【JST】研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研究プログラム)	○
【JST】研究成果展開事業(マッチングプランナープログラム)	○
【JST】研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	×
【JST】研究成果展開事業(世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム)	○
【JST】研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)	○
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム)	○
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(戦略的国際共同研究プログラム)	○
【JST】戦略的国際科学技術協力推進事業	○
【JST】イノベーションハブ構築支援事業	○
【JST】ライフサイエンスデータベース統合推進事業	○
【JST】戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)(5課題合計)	○
【JST】革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特別推進研究)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(S))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(A))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(B))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(G))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(A))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(B))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(奨励研究)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究成果公開促進費)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(新学術領域研究)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究促進費)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特定奨励費)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際活動支援班))	×
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(韓国発展研究))	○
【厚労】厚生労働科学研究費補助金	○
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業	×
【NIBIOHN】ウルトラオーファン強化費用	×
【NIBIOHN】希少疾病用再生医療品等開発支援事業	○
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	○
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)	×
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(経営評価研究及びマーケティング研究)	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究)(25補正予算分)	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究)(26本予算分)	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(本予算分)	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(補正予算分)	×
【NARO】SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)次世代農林水産業創造技術	×
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業(革新的ものづくり産業創出連携促進事業)	×
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)	○
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、本予算分)	○
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、補正予算分)	○
【NEDO】実用化促進事業(内、本予算分)	○
【NEDO】実用化促進事業(内、補正予算分)	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金以外分))	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、補正予算分)	○
【国交】建設技術研究開発助成制度	×
【国交】交通運輸技術開発推進制度	×
【環境】環境研究総合推進費	×
【防衛】安全保障技術研究推進制度	△
	○：整備している △：現在整備していないが、今後整備予定 ×：整備していない(現時点では整備予定なし)

(注) 対象外のプログラム（新規採択なしの場合など）を除く。

(注 1) 非公募や業務委託等、審査委員会の設置がない。

表 3-29 審査結果・採択課題に関する情報公開の有無

【機関名】資金配分制度名	応募件数	採択件数	採択された研究課題名	採択された研究課題に係る配分額	採択された研究者の氏名・研究機関名	採択された研究内容(研究計画書等)
【内閣】食品健康影響評価技術研究	○	○	○	○	○	×
【AMED】医薬品等規制調和・評価研究事業	△	○	○	×	○	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)	○	○	○	×	○	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業/戦略的イノベーション創出推進プログラム(S-イノベ)	○	○	○	×	○	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学共創基礎基盤研究プログラム(産学共創)	○	○	○	×	○	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M)	○	○	○	×	○	○
【AMED】再生医療実用化研究事業	×	○	○	×	○	○
【AMED】再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】再生医療実現拠点ネットワークプログラム	○	○	○	×	○	×
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】脳科学研究推進プログラム	×	○	○	×	○	×
【AMED】脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	×	○	○	×	○	×
【AMED】長寿科学研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】認知症研究開発事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】障害者対策総合研究開発事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】オーダーメイド医療の実現プログラム	○	○	○	×	○	×
【AMED】ナショナルバイオリソースプロジェクト	△	○	○	×	○	○
【AMED】革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】創薬基盤推進研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ユニットタイプ)	○	○	○	×	○	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ソロタイプ)	○	○	○	×	○	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(インキュベートタイプ)	×	○	○	×	○	○
【AMED】成育疾患克服等総合研究事業	×	○	○	×	○	○
【AMED】女性の健康の包括的支援実用化研究事業	×	○	○	×	○	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業 先端計測分析技術・機器開発プログラム	○	○	○	×	○	×
【AMED】未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】医工連携事業化推進事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(補助)	×	○	○	×	○	×
【AMED】医療機器開発推進研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服緊急対策研究事業)	×	○	○	×	○	×
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	×	○	○	×	○	×
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】感染症研究国際展開戦略プログラム	×	○	○	△	○	×
【AMED】創薬支援推進事業(創薬支援インフォマティクスシステム構築)	×	○	○	×	○	○
【AMED】創薬支援推進事業(希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	×	○	○	×	○	×
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)	×	○	○	×	○	×
【AMED】橋渡し研究加速ネットワークプログラム	×	○	○	×	○	×
【AMED】臨床研究・治験推進研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】臨床研究等ICT基盤構築研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】地域横断的な医療介護情報のICT化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける顧みられない熱帯病(NTDs)対策のための国際共同研究プログラム)	×	○	○	×	○	×
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	×	○	○	×	○	×
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業(日米医学協力計画)	×	×	○	×	○	×
【AMED】ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業	×	×	△	×	△	×
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	○	○	○	×	○	○
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	×	○	○	○	○	○
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	○	○	○	×	○	○
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	○	○	○	×	○	○
【文科】未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発	×	○	○	×	○	○
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	×	○	○	×	○	×
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	×	○	○	×	○	×
【文科】ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	×	○	○	×	○	×
【文科】元素戦略プロジェクト	×	○	○	×	○	×
【文科】宇宙航空科学技術推進委託費	○	○	○	○	○	○
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	○	○	○	○	○	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	○	○	○	×	○	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)	○	○	○	×	○	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	○	○	○	×	○	○
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	○	○	○	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研究プログラム)	○	○	○	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(マッチングブランナープログラム)	○	○	○	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	○	○	○	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム)	○	○	○	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)	○	○	○	×	○	×
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム)	○	○	○	×	○	○
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(戦略的国际共同研究プログラム)	○	○	○	×	○	○
【JST】イノベーションハブ構築支援事業	○	○	○	×	○	×
【JST】ライフサイエンスデータベース統合推進事業	○	○	○	×	○	○
【JST】戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)(5課題合計)	○	○	○	×	○	×
【JST】革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別推進研究)	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(S))	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(A))	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(B))	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(C))	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(A))	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(B))	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(奨励研究)	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究成果公開促進費)	○	○	○	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(新学術領域研究)	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究促進費)	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特定奨励費)	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際活動支援班))	○	○	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(帰国発展研究))	○	○	○	○	○	○
【厚労】厚生労働科学研究費補助金	○	○	○	○	○	×
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業	○	○	○	×	○	×
【NIBIOHN】ウルトラオーファン強化費用	○	○	○	×	○	×
【NIBIOHN】希少疾病用再生医療品等開発支援事業	○	○	○	×	○	○
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	○	○	○	○	○	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(本予算分)	○	○	○	×	○	△
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業(革新的ものづくり産業創出連携促進事業)	○	○	○	×	×	×
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)	○	○	○	×	×	×
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、本予算分)	○	○	○	○	○	○
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、補正予算分)	○	○	○	○	○	○
【NEDO】実用化促進事業(内、本予算分)	○	○	○	○	○	○
【NEDO】実用化促進事業(内、補正予算分)	○	○	○	○	○	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	○	○	○	○	○	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金以外分))	○	○	○	○	○	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、補正予算分)	○	○	○	○	○	○
【国交】建設技術研究開発助成制度	○	○	○	○	○	×
【国交】交通運輸技術開発推進制度	○	○	○	×	○	○
【環境】環境研究総合推進費	○	○	○	×	○	○
【防衛】安全保障技術研究推進制度	○	○	○	○	○	○
○:公開している △:現在未公開だが、今後公開予定 ×:公開していない(現時点で公開予定なし)						

(注) 対象外のプログラム(新規採択なしの場合など)を除く。

表 3-30 審査内容と結果に関する応募者へのフィードバック状況

【機関名】資金配分制度名	申請課題に関する審査内容	応募内容(研究計画等)に関する総評	審査員毎の評価・意見	その他審査資料(審査項目毎の審査点数等)
【内閣】食品健康影響評価技術研究	○	○	○	○
【AMED】医薬品等規制調和・評価研究事業	○	○	○	△
【AMED】医療分野研究成果展開事業/研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)	○	○	×	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/戦略的イノベーション創出推進プログラム(Sーイノベ)	○	○	×	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学共創基礎基盤研究プログラム(産学共創)	○	○	×	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M)	○	○	×	×
【AMED】再生医療実用化研究事業	○	○	○	△
【AMED】再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業	○	×	○	×
【AMED】再生医療実現拠点ネットワークプログラム	○	○	×	×
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	○	○	○	×
【AMED】脳科学研究推進プログラム	○	○	×	△
【AMED】脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	○	○	×	△
【AMED】長寿科学研究事業	○	○	×	△
【AMED】認知症研究開発事業	○	○	×	△
【AMED】障害者対策総合研究開発事業	○	○	×	△
【AMED】オーダーメイド医療の実現プログラム	×	×	○	×
【AMED】ナショナルバイオリソースプロジェクト	○	×	×	×
【AMED】革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	△	△	△	△
【AMED】創薬基盤推進研究事業	△	△	△	△
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ユニットタイプ)	○	○	×	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ソロタイプ)	○	○	×	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(インキュベートタイプ)	○	○	×	×
【AMED】成育疾患克服等総合研究事業	○	○	×	×
【AMED】女性の健康の包括的支援実用化研究事業	○	○	×	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業 先端計測分析技術・機器開発プログラム	○	○	×	○
【AMED】未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	○	○	×	○
【AMED】医工連携事業化推進事業	○	○	×	○
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(補助)	○	○	×	○
【AMED】医療機器開発推進研究事業	○	○	×	○
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	○	○	×	×
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服緊急対策研究事業)	○	○	×	×
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	○	○	×	×
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	○	○	×	×
【AMED】感染症研究国際展開戦略プログラム	○	○	○	×
【AMED】創薬支援推進事業(創薬支援インフォマティクスシステム構築)	○	○	○	×
【AMED】創薬支援推進事業(希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	○	○	○	×
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	○	○	○	×
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	○	○	○	×
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)	○	○	○	×
【AMED】橋渡し研究加速ネットワークプログラム	×	○	×	×
【AMED】臨床研究・治験推進研究事業	○	○	○	○
【AMED】「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	○	○	○	○
【AMED】臨床研究等ICT基盤構築研究事業	○	○	○	○
【AMED】地域横断的な医療介護情報のICT化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	○	○	○	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける顧みられない熱帯病(NTDs)対策のための国際共同研究プログラム)	○	○	×	×
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	○	○	×	×
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業(日米医学協力計画)	○	○	×	×
【AMED】ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業	×	×	×	×
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	○	○	○	○
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	○	○	×	○
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	○	○	○	○
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	○	○	○	×
【文科】未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発	○	○	×	×
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	○	○	×	×
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	○	○	×	×
【文科】ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	○	○	×	×
【文科】元素戦略プロジェクト	○	○	×	×
【文科】宇宙航空科学技術推進委託費	○	○	×	○
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	○	○	×	×
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	○	○	×	×
【JST】戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)	○	○	×	×
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	○	○	×	×
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	○	○	×	×
【JST】研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研究プログラム)	○	○	×	×
【JST】研究成果展開事業(マッチングプランナープログラム)	○	○	×	×
【JST】研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	○	○	×	×
【JST】研究成果展開事業(世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム)	○	○	×	×
【JST】研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)	○	○	×	×
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム)	○	○	×	×
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(戦略的国際共同研究プログラム)	○	○	×	×
【JST】イノベーションハブ構築支援事業	○	○	×	×
【JST】ライフサイエンスデータベース統合推進事業	○	○	×	×
【JST】戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)(5課題合計)	○	○	×	×
【JST】革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)	○	○	×	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特別推進研究)	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(S))	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(A))	○	×	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(B))	○	×	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(C))	○	×	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)	○	×	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(A))	○	×	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(B))	○	×	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)	○	×	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(奨励研究)	○	×	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究成果公開促進費)	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)	○	×	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(新学術領域研究)	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究促進費)	○	×	×	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特定奨励費)	○	○	×	×
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))	×	×	×	×
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際活動支援班))	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(帰国発展研究))	○	×	×	○
【厚労】厚生労働科学研究費補助金	○	○	×	×
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業	×	×	×	×
【NIBIOHN】ウルトラオーファン強化費用	×	×	×	×
【NIBIOHN】希少疾病用再生医療品等開発支援事業	○	○	○	○
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	○	○	○	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(本予算分)	○	○	○	○
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業(革新的ものづくり産業創出連携促進事業)	○	○	○	×
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)	×	○	×	○
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、本予算分)	○	○	×	○
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、補正予算分)	○	○	×	○
【NEDO】実用化促進事業(内、本予算分)	○	○	×	○
【NEDO】実用化促進事業(内、補正予算分)	○	○	×	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	○	○	○	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金以外分))	○	○	×	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、補正予算分)	○	○	×	○
【国交】建設技術研究開発助成制度	×	×	×	×
【国交】交通運輸技術開発推進制度	○	○	×	×
【環境】環境研究総合推進費	○	○	○	○
【防衛】安全保障技術研究推進制度	○	○	×	×
	○：フィードバックしている △：現在していないが、今後フィードバックの予定 ×：フィードバックしていない(現時点で予定なし)			

(注) 対象外のプログラム(新規採択なしの場合など)を除く。

表 3-31 競争的資金配分制度における PO・PD の配置状況

【機関名】資金配分制度名	POの設置状況			PDの設置状況			役割権限規定の有無
	POの人数	うち専任	専任の割合	PDの人数	うち専任	専任の割合	
【内閣】食品健康影響評価技術研究	1	0	0.0%	1	0	0.0%	×
【AMED】医薬品等規制調和・評価研究事業	3	3	100.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業／研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)	2	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業／戦略的イノベーション創出推進プログラム(S-イノベ)	1	0	0.0%	2	0	0.0%	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業／産学共創基礎基盤研究プログラム(産学共創)	1	0	0.0%	2	0	0.0%	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業／産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M)	2	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】再生医療実用化研究事業	2	1	50.0%	2	2	100.0%	○
【AMED】再生医療実現拠点ネットワークプログラム	4	0	0.0%	3	0	0.0%	○
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	8	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】脳科学研究推進プログラム	4	0	0.0%	3	0	0.0%	○
【AMED】脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	4	0	0.0%	2	0	0.0%	○
【AMED】長寿科学研究事業	2	0	0.0%	2	0	0.0%	○
【AMED】認知症研究開発事業	2	0	0.0%	2	0	0.0%	○
【AMED】障害者対策総合研究開発事業	5	0	0.0%	2	1	50.0%	○
【AMED】ゲノム医療実用化推進研究事業	2	0	0.0%	2	1	50.0%	○
【AMED】創薬基盤推進研究事業	1	0	0.0%	2	0	0.0%	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ユニットタイプ)	1	0	0.0%	9	0	0.0%	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ソロタイプ)	2	0	0.0%	2	0	0.0%	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(インキュベートタイプ)	3	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】成育疾患克服等総合研究事業	4	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】女性の健康の包括的支援実用化研究事業	5	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(医薬品創出)(インキュベートタイプ)	3	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業 先端計測分析技術・機器開発プログラム	1	0	0.0%	2	0	0.0%	○
【AMED】医療機器開発推進研究事業	1	0	0.0%	2	0	0.0%	○
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	5	0	0.0%	1	1	100.0%	○
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服緊急対策研究事業)	3	2	66.7%	1	1	100.0%	○
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	5	1	20.0%	1	1	100.0%	○
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	2	0	0.0%	1	1	100.0%	○
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	10	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	6	1	16.7%	1	0	0.0%	○
【AMED】腎疾患実用化研究事業	2	1	50.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)	3	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野)	7	3	42.9%	2	0	0.0%	○
【AMED】慢性の痛み解明研究事業	2	2	100.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】早期探索的・国際水準臨床研究事業	4	0	0.0%	1	0	0.0%	×
【AMED】臨床研究・治験推進研究事業	1	0	0.0%	2	0	0.0%	×
【AMED】「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	2	0	0.0%	1	0	0.0%	×
【AMED】臨床研究等ICT基盤構築研究事業	1	0	0.0%	1	0	0.0%	×
【AMED】地域横断的な医療介護情報のICT化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	1	0	0.0%	1	0	0.0%	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム) SATREPS	3	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際共同研究プログラム) SICORP	2	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(e-ASIA共同研究プログラム)	1	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける顧みられない熱帯病(NTDs)対策のための国際共同研究プログラム)	2	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	1	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	8	0	0.0%	2	0	0.0%	○
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	0	0	-	0	0	-	×
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	0	0	-	0	0	-	×
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	8	0	0.0%	1	0	0.0%	×
【文科】未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発	3	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	3	3	100.0%	1	1	100.0%	○
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	3	3	100.0%	1	1	100.0%	○
【文科】ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	2	0	0.0%	0	0	-	○
【文科】元素戦略プロジェクト	2	0	0.0%	2	0	0.0%	○
【文科】宇宙航空科学技術推進委託費	6	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	7	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	95	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)	11	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	8	0	0.0%	1	1	100.0%	○
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	12	0	0.0%	2	1	50.0%	○
【JST】研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研究プログラム)	3	0	0.0%	0	0	-	○
【JST】研究成果展開事業(戦略的イノベーション創出推進プログラム)	5	0	0.0%	0	0	-	○
【JST】研究成果展開事業(センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム)	3	0	0.0%	0	0	-	○
【JST】研究成果展開事業(マッチングプランナープログラム)	10	0	0.0%	0	0	-	○
【JST】研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	3	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【JST】研究成果展開事業(世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム)	1	0	0.0%	0	0	-	○
【JST】研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)	12	0	0.0%	0	0	-	○
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム)	11	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(戦略的国際共同研究プログラム)	17	0	0.0%	1	0	0.0%	○
【JST】先端計測分析技術・機器開発プログラム(放射線計測)	1	0	0.0%	0	0	-	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別推進研究)	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(S))	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(A))	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(B))	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(C))	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(A))	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(B))	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(奨励研究)	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究成果公開促進費)	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(新学術領域研究)	27	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究促進費)	27	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特定奨励費)	27	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際活動支援班))	27	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(帰国発展研究))	124	0	0.0%	6	0	0.0%	○
【厚労】厚生労働科学研究費補助金	6	0	0.0%	3	0	0.0%	○
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	60	4	6.7%	1	0	0.0%	○
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業(革新的ものづくり産業創出連携促進事業)	2	0	0.0%	1	0	0.0%	×
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)	0	0	-	0	0	-	×
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	2	0	0.0%	1	0	0.0%	×
【国交】建設技術研究開発助成制度	0	0	-	0	0	-	×
【国交】交通運輸技術開発推進制度	0	0	-	0	0	-	×
【環境】環境研究総合推進費	8	8	100.0%	1	1	100.0%	○
【防衛】安全保障技術研究推進制度	8	0	0.0%	1	1	100.0%	○

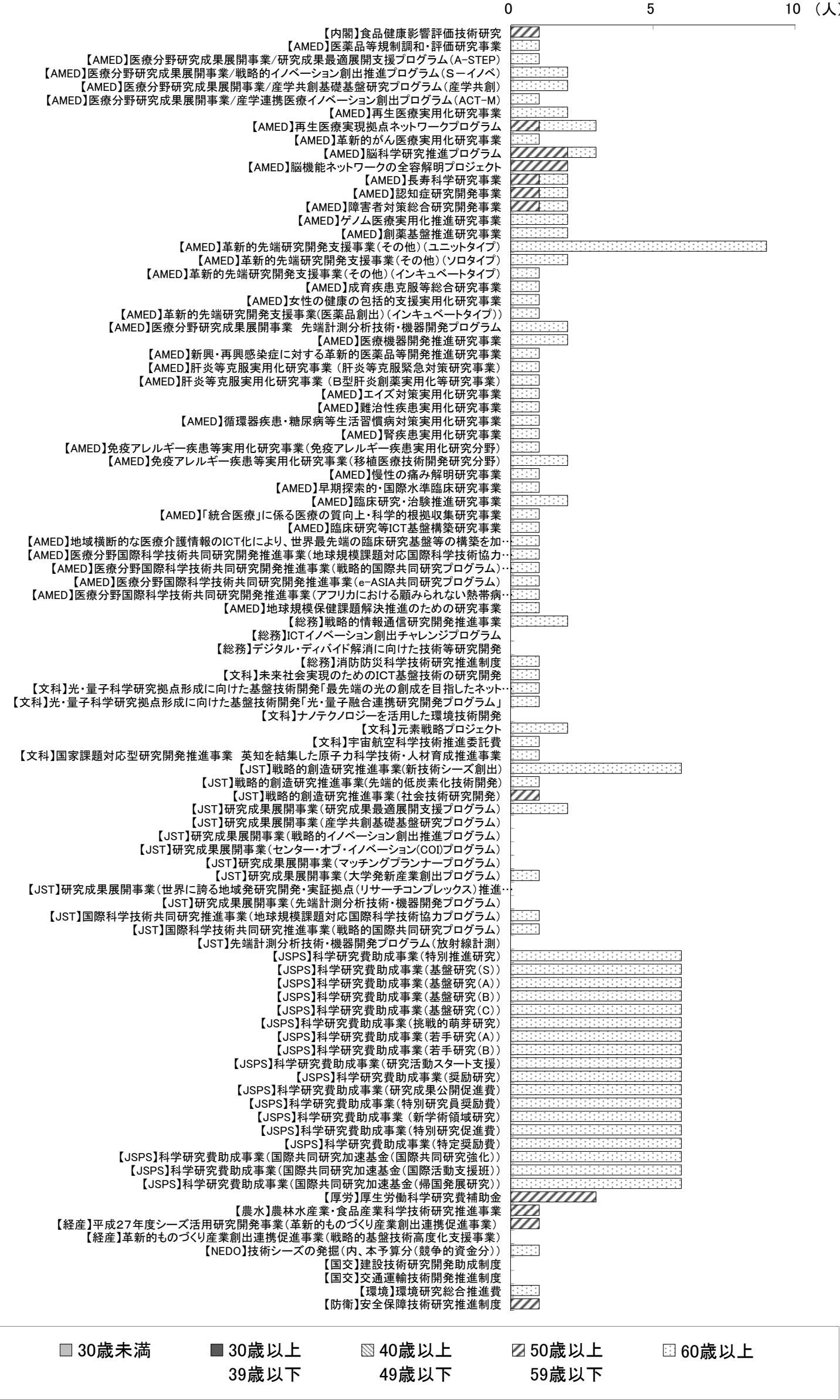


図 3-8 競争的資金配分制度における PD の年齢別構成

表 3-32 若手研究者に対する措置を有する制度とその取組

【機関名】資金配分制度名	若手研究者に対する措置	具体的内容・実績等
【内閣】食品健康影響評価技術研究	●	公募の際、食品健康影響に関する基盤的な研究について幅広く若手も含む研究者からの提案を求めている。
【AMED】医薬品等規制調和・評価研究事業	●	満39歳以下のものを対象に医薬品・医療機器等に係るレギュラトリーサイエンスに関する研究を実施 リサーチレジデントの採用
【AMED】再生医療実用化研究事業	●	リサーチレジデントの採用
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	●	若手研究者の人材育成を推進・支援の取り組みとして、公募課題に若手育成枠の設定（博士等の学位取得者、もしくは同等の能力を持つ者、年齢満39歳以下、年間5,000千円/人）し、またリサーチ・レジデント制度により、若手研究者の登用（博士等の学位取得者、もしくは同等の能力を持つ者、年齢満39歳以下、年間6,000千円/人、）を支援している。
【AMED】認知症研究開発事業	●	「若手枠」と明記した領域を設置し公募した。
【AMED】革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	●	公募要領で博士研究員のキャリアパス支援への配慮を求めている。
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業（創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業）	●	公募要領で博士研究員のキャリアパス支援への配慮を求めている。
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業（生命動態システム科学推進拠点事業）	●	公募要領で博士研究員のキャリアパス支援への配慮を求めている。
【AMED】革新的先端研究開発支援事業（その他）（ユニットタイプ）	●	研究開発担当者が、研究開発費で雇用する若手の博士研究員を対象に、国内外の多様なキャリアパスの確保に向けた支援に積極的に取り組むことを推奨している。
【AMED】革新的先端研究開発支援事業（その他）（ソロタイプ）	●	若手研究者の飛躍を期待するものであり、研究推進にあたって、研究開発担当者が研究開発総括、研究開発総括副等から様々な助言・指導を得ることができる仕組みとしている。
【AMED】革新的先端研究開発支援事業（その他）（インキュベートタイプ）	●	研究開発担当者が、研究開発費で雇用する若手の博士研究員を対象に、国内外の多様なキャリアパスの確保に向けた支援に積極的に取り組むことを推奨している。
【AMED】成育疾患克服等総合研究事業	●	研究開発担当者が、研究開発費で雇用する若手の博士研究員を対象に、国内外の多様なキャリアパスの確保に向けた支援に積極的に取り組むことを推奨している。
【AMED】女性の健康の包括的支援実用化研究事業	●	研究開発担当者が、研究開発費で雇用する若手の博士研究員を対象に、国内外の多様なキャリアパスの確保に向けた支援に積極的に取り組むことを推奨している。
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	●	若手研究者の登用費を年間上限600万円支援している
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業（肝炎等克服緊急対策研究事業）	●	若手研究者の登用費を年間上限600万円支援している
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業（B型肝炎創薬実用化等研究事業）	●	若手研究者の登用費を年間上限600万円支援している
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	●	若手研究者の登用費を年間上限600万円支援している
【AMED】感染症研究国際展開戦略プログラム	●	本研究開発事業の中で人材育成が主要テーマの1つとなっている。
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	●	＜公募要領に以下の記載あり＞ 本事業は、公的研究費を支出する事業共通の意義として、広く我が国の未来を担う研究者を育成し、また育てられた人材を通じて研究成果を社会へ還元する意義を有しています。そのような観点から、本事業の各研究班においては積極的に若手研究者をリサーチレジデント等の研究員として登用することが望まれます。ただし、その育成は計画的になされる必要があり、課題採択後、中間評価等で研究開発継続の可否及び配分額を決定する上で、適切な管理がなされているかどうかを考慮します。
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	●	＜公募要領に以下の記載あり＞ 本事業は、公的研究費を支出する事業共通の意義として、広く我が国の未来を担う研究者を育成し、また育てられた人材を通じて研究成果を社会へ還元する意義を有しています。そのような観点から、本事業の各研究班においては積極的に若手研究者をリサーチレジデント等の研究員として登用することが望まれます。ただし、その育成は計画的になされる必要があり、課題採択後、中間評価等で研究開発継続の可否及び配分額を決定する上で、適切な管理がなされているかどうかを考慮します。
【AMED】腎疾患実用化研究事業	●	＜公募要領に以下の記載あり＞ 本事業は、公的研究費を支出する事業共通の意義として、広く我が国の未来を担う研究者を育成し、また育てられた人材を通じて研究成果を社会へ還元する意義を有しています。そのような観点から、本事業の各研究班においては積極的に若手研究者をリサーチレジデント等の研究員として登用することが望まれます。ただし、その育成は計画的になされる必要があり、課題採択後、中間評価等で研究開発継続の可否及び配分額を決定する上で、適切な管理がなされているかどうかを考慮します。
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（免疫アレルギー疾患実用化研究分野）	●	＜公募要領に以下の記載あり＞ 本事業は、公的研究費を支出する事業共通の意義として、広く我が国の未来を担う研究者を育成し、また育てられた人材を通じて研究成果を社会へ還元する意義を有しています。そのような観点から、本事業の各研究班においては積極的に若手研究者をリサーチレジデント等の研究員として登用することが望まれます。ただし、その育成は計画的になされる必要があり、課題採択後、中間評価等で研究開発継続の可否及び配分額を決定する上で、適切な管理がなされているかどうかを考慮します。
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（移植医療技術開発研究分野）	●	＜公募要領に以下の記載あり＞ 本事業は、公的研究費を支出する事業共通の意義として、広く我が国の未来を担う研究者を育成し、また育てられた人材を通じて研究成果を社会へ還元する意義を有しています。そのような観点から、本事業の各研究班においては積極的に若手研究者をリサーチレジデント等の研究員として登用することが望まれます。ただし、その育成は計画的になされる必要があり、課題採択後、中間評価等で研究開発継続の可否及び配分額を決定する上で、適切な管理がなされているかどうかを考慮します。
【AMED】慢性的痛み解明研究事業	●	＜公募要領に以下の記載あり＞ 本事業は、公的研究費を支出する事業共通の意義として、広く我が国の未来を担う研究者を育成し、また育てられた人材を通じて研究成果を社会へ還元する意義を有しています。そのような観点から、本事業の各研究班においては積極的に若手研究者をリサーチレジデント等の研究員として登用することが望まれます。ただし、その育成は計画的になされる必要があり、課題採択後、中間評価等で研究開発継続の可否及び配分額を決定する上で、適切な管理がなされているかどうかを考慮します。
【AMED】橋渡し研究加速ネットワークプログラム	●	平成27年度第1回調整費に係る公募の事前評価において、若手等を優遇する措置を講じた。
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム）SATREPS	●	文部科学省の国費外国人留学生制度（大学推薦）において、本プログラムの採択課題を対象にした『SATREPS枠』あり（ただし、外国人研究者向けの制度）。
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（e-ASIA共同研究プログラム）	●	文部科学省の国費外国人留学生制度（大学推薦）において、本プログラムの採択課題を対象にした『e-ASIA枠』あり（ただし、外国人研究者向けの制度）。
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（アフリカにおける顧みられない熱帯病（NTDs）対策のための国際共同研究プログラム）	●	相手国側並びに日本国の若手研究者の育成やキャリアパスへの積極的な取り組みを望む
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	○	ICT分野の研究者として次世代を担う若手人材を育成することや、中小企業の斬新な技術を開発するために、若手研究者（個人又はグループ）又は中小企業が提案する研究開発課題に対して研究開発を委託
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	●	若手研究者からの応募は、採択審査の際に加点している。
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	●	本プログラム内では「次世代の光科学技術分野を担う若手研究者（ポストドクター、博士課程学生等）を積極的に育成するための効果的なプログラムを策定・実施すること」と公募要領に明示し、若手研究者の育成を積極的に推進している。
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	●	「研究開発を通じて、将来的に光・量子ビーム技術を支える若手研究者等が参画できる体制」をもって事業に取り組むことを公募要領に明示している。
【文科】宇宙航空科学技術推進委託費	○	一部のプログラムの採択時の評価項目において、「若手研究者が一定の責任ある立場で研究することが可能か」を設定している。
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	●	事業自体が人材育成のための事業であり、若手研究者を育成することも目的の一つとしている。
【JST】研究成果展開事業（大学発新産業創出プログラム）	●	技術シーズ選抜育成プロジェクト[ロボティクス分野]は、若手研究者（チーム）を対象として実施。
【JSPS】科学研究費助成事業（若手研究（A））	○	39歳以下の研究者が一人で行う研究計画であって、将来の発展が期待できる優れた着想を持つ研究計画。
【JSPS】科学研究費助成事業（若手研究（B））	○	39歳以下の研究者が一人で行う研究計画であって、将来の発展が期待できる優れた着想を持つ研究計画。
【JSPS】科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）	○	若手研究者である日本学術振興会の特別研究員又は外国人特別研究員が行う研究を対象とする研究種目として設けている。
【JSPS】科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（国際共同研究強化））	○	平成27年4月1日現在で36歳以上45歳以下の者（昭和44年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた者）を対象としている。
【厚労】厚生労働科学研究費補助金	●	研究の評価にあたっては、これまで研究実績の少ない者（若手研究者等）についても、研究内容や計画に重点を置いて的確に評価し、研究遂行能力を勘案した上で、研究開発の機会が与えられるように配慮するよう指針で定めており、本プログラムのうち、一部の研究事業において若手研究者（当該年度4月1日現在で満39歳以下）を対象とした枠を設定している。
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	●	年齢が研究を開始しようとする年度の当初において40歳未満である研究総括者（以下「若手研究者」という。）により応募された研究課題が、年齢が研究を開始しようとする年度の当初において40歳以上である研究総括者により応募された研究課題と同等の評価であった場合、事務局長は、若手研究者の研究課題が優先的に採択されるよう措置することができるものとする。
【NEDO】技術シーズの発掘（内、本予算分（競争的資金分））	○	大学・公的研究機関等における若手研究者（原則40歳未満）による産業界のニーズに基づいた研究開発活動を支援している。
【環境】環境研究総合推進費	○	若手研究者を対象とする若手枠を設けている。
	○：若手のみ対象 ●：若手への支援措置（育成等）あり	

表 3-33 女性研究者のための支援措置を有する資金配分制度

【機関名】資金配分制度名	出産・育児等の期間に配慮した要件の緩和	出産・育児等による研究期間中断に対する措置	それ以外の支援措置
【AMED】医薬品等規制調和・評価研究事業	×	○	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)	×	○	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/戦略的イノベーション創出推進プログラム(S-イノベ)	×	○	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学共創基礎基盤研究プログラム(産学共創)	×	○	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M)	×	○	×
【AMED】次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム	×	○	×
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	○	○	×
【AMED】オーダーメイド医療の実現プログラム	×	○	×
【AMED】ゲノム医療実用化推進研究事業	×	○	×
【AMED】革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	×	○	×
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業)	×	○	×
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(生命動態システム科学推進拠点事業)	×	○	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ユニットタイプ)	×	○	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ソロタイプ)	×	○	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(インキュベートタイプ)	×	○	×
【AMED】成育疾患克服等総合研究事業	×	○	×
【AMED】女性の健康の包括的支援実用化研究事業	×	○	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(医薬品創出)(インキュベートタイプ)	×	○	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業 先端計測分析技術・機器開発プログラム	×	○	×
【AMED】未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	×	○	×
【AMED】医工連携事業化推進事業	×	○	×
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(委託)	×	○	×
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(補助)	×	○	×
【AMED】医療機器開発推進研究事業	×	○	×
【AMED】国産医療機器創出促進基盤整備等事業	×	○	×
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	○	○	○
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服緊急対策研究事業)	○	○	○
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	○	○	○
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	○	○	○
【AMED】感染症研究国際展開戦略プログラム	○	○	○
【AMED】橋渡し研究加速ネットワークプログラム	×	○	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム) SATREPS	×	○	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際科学技術協力プログラム) SICP	×	○	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際共同研究プログラム) SICORP	×	○	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(e-ASIA共同研究プログラム)	×	○	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(社会システム改革と研究開発の一体的推進を行う健康・医療関連プログラム)	×	○	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける顧みられない熱帯病(NTDs)対策のための国際共同研究プログラム)	×	○	○
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	×	○	○
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業(日米医学協力計画)	×	○	○
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	○	×	×
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	○	×	×
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	×	○	×
【JST】戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)	×	○	×
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研究プログラム)	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(戦略的イノベーション創出推進プログラム)	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム)	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(マッチングプランナープログラム)	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム)	×	○	×
【JST】研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)	×	○	×
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム)	×	○	×
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(戦略的国際共同研究プログラム)	×	○	×
【JST】戦略的国際科学技術協力推進事業	×	○	×
【JST】イノベーションハブ構築支援事業	×	○	×
【JST】ライフサイエンスデータベース統合推進事業	×	○	×
【JST】先端計測分析技術・機器開発プログラム(放射線計測)	×	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特別推進研究)	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(S))	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(A))	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(B))	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(C))	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(A))	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(B))	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(奨励研究)	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(研究成果公開促進費)	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(新学術領域研究)	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究促進費)	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特定奨励費)	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際活動支援班))	○	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(帰国発展研究))	○	○	×
【厚労】厚生労働科学研究費補助金	○	○	×
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	○	○	○
【環境】環境研究総合推進費	○	○	○

表 3-34 英語で対応している内容

【機関名】資金配分制度名	英文での募集要項 揭示	英文での申請書 (応募書類) 受理	審査時の英語での ヒアリング	英語での成果報告 受理
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ユニットタイプ)	○	○	○	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ソロタイプ)	○	○	○	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(インキュベートタイプ)	○	○	○	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム) SATREPS	○	△	△	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際科学技術協力プログラム) SICP	△	△	△	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際共同研究プログラム) SICORP	○	○	△	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(e-ASIA共同研究プログラム)	○	○	△	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(社会システム改革と研究開発の一体的推進を行う健康・医療 関連プログラム)	△	△	△	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける顧みられない熱帯病(NTDs)対策のための国 際共同研究プログラム)	○	○	△	○
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	△	△	△	○
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業(日米医学協力計画)	○	○	△	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	○	○	○	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)	○	○	○	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	×	○	○	×
【JST】研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研究プログラム)	×	○	×	×
【JST】研究成果展開事業(戦略的イノベーション創出推進プログラム)	×	○	×	×
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム)	○	○	○	○
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(戦略的国際共同研究プログラム)	○	○	○	○
【JST】戦略的国際科学技術協力推進事業	○	○	×	○
【JST】ライフサイエンスデータベース統合推進事業	×	×	○	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特別推進研究)	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(S))	○	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(A))	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(B))	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(C))	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(A))	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(B))	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)	○	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(奨励研究)	×	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究成果公開促進費)	×	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)	×	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(新学術領域研究)	△	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究促進費)	△	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特定奨励費)	×	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))	×	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際活動支援班))	△	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(帰国発展研究))	×	○	×	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	○	○	×	○

表 3-35 課題採択が年複数回の制度

【機関名】資金配分制度名	採択課題決定の回数及び時期(新規)
【AMED】再生医療実用化研究事業	1～2回、4月～9月(未定)
【AMED】再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業	1～2回、4月以降
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	2回、H27年8月およびH28年3月
【AMED】創薬基盤推進研究事業	2回、H27.9、H27.11
【AMED】未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	各プロジェクトごとに採択課題を決定し、合計3回実施。 6月:ガイドライン、7月:低侵襲がん、8月:ICT診療支援
【AMED】創薬支援推進事業(創薬総合支援事業)	随時
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	事業への年度内予算措置に依存(平成27年度実績は2回、9月・10月)
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	事業への年度内予算措置に依存(平成27年度実績は2回、8月・9月)
【AMED】橋渡し研究加速ネットワークプログラム	2回(3月、7月)
【AMED】臨床研究・治験推進研究事業	2回(3月、9月)
【AMED】「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	2回(3月、9月)
【AMED】臨床研究等ICT基盤構築研究事業	2回(10月、1月)
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	年間通して常時募集
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	年4回 8月、9月及び10月(プログラムによる)
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	1回(10月) ただし、一部のタイプについては随時実施
【JST】研究成果展開事業(マッチングプランナープログラム)	2回 10月、1月
【JST】研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	プロジェクト支援型:3回(9月、11月、12月) 技術シーズ選抜育成プロジェクト:1回(10月)
【JST】革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)	PMの研究計画に基づき随時実施
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)	4回、4月、7月、10月、11月
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究促進費)	随時
【厚労】厚生労働科学研究費補助金	3回(27年度実績。なお、年度により公募回数に変動があり得る。)
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業	2回(7月、2月頃)
【NIBIOHN】ウルトラオーファン強化費用	2回(7月、2月頃)

表 3-36 採択課題での年度間の「予算繰越制度」に関する実績

【機関名】資金配分制度名	利用件数[件]	利用額[千円]	【参考値】 採択件数[件]	【参考値】 配分額(新規採択課題分)[千円]
〔内閣〕食品健康影響評価技術研究	0	0	8	97,340
〔AMED〕医薬品等規制調和・評価研究事業	0	0	11	1,421,895
〔AMED〕医療分野研究成果展開事業/研究成果最速展開支援プログラム(A-STEP)	0	0	88	3,562,228
〔AMED〕医療分野研究成果展開事業/戦略的イノベーション創出推進プログラム(S-イノベ)	0	0	0	0
〔AMED〕医療分野研究成果展開事業/産学共創基礎基盤研究プログラム(産学共創)	0	0	8	3,588
〔AMED〕医療分野研究成果展開事業/産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M)	0	0	12	719,862
〔AMED〕再生医療実用化研究事業	0	0	7	473,700
〔AMED〕再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業	0	0	22	950,200
〔AMED〕再生医療実現拠点ネットワークプログラム	0	0	0	0
〔AMED〕次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム	0	0	0	0
〔AMED〕革新的がん医療実用化研究事業	1	19,500	30	2,882,011
〔AMED〕脳科学研究推進プログラム	0	0	0	0
〔AMED〕脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	0	0	0	0
〔AMED〕長寿科学研究事業	0	0	1	10,140
〔AMED〕認知症研究開発事業	0	0	4	685,000
〔AMED〕障害者対策総合研究開発事業	0	0	4	258,213
〔AMED〕東北メディカル・メガバンク計画	1	246,000	0	0
〔AMED〕オーダーメイド医療の実現プログラム	1	418,000	8	520,120
〔AMED〕ゲノム医療実用化推進研究事業	0	0	0	0
〔AMED〕ナショナルバイオリソースプロジェクト	0	0	6	67,944
〔AMED〕革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	0	0	9	202,177
〔AMED〕創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業)	0	0	0	0
〔AMED〕創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(生命動態システム科学推進拠点事業)	0	0	0	0
〔AMED〕創薬基盤推進研究事業	0	0	16	848,240
〔AMED〕次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(天然化合物およびITを活用した革新的医薬品創出技術)	0	0	0	0
〔AMED〕次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(国際基準に適合した次世代抗体医薬品等の製造技術)	0	0	0	0
〔AMED〕次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(体液中マイクロRNA測定技術基盤開発)	0	0	0	0
〔AMED〕革新的先端研究開発支援事業(その他)(ユニットタイプ)	0	0	11	261,259
〔AMED〕革新的先端研究開発支援事業(その他)(ソロタイプ)	0	0	25	185,087
〔AMED〕革新的先端研究開発支援事業(その他)(インキュベータタイプ)	0	0	2	418,877
〔AMED〕成育疾患克服等総合研究事業	0	0	2	632,677
〔AMED〕女性の健康の包括的支援実用化研究事業	0	0	10	145,540
〔AMED〕革新的先端研究開発支援事業(医薬品創出)(インキュベータタイプ)	2	2,764	0	0
〔AMED〕医療分野研究成果展開事業 先端計測分析技術・機器開発プログラム	0	0	6	256,852
〔AMED〕未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	0	0	9	801,405
〔AMED〕医工連携事業化推進事業	0	0	13	1,165,562
〔AMED〕ロボット介護機器開発・導入事業(委託)	0	0	0	0
〔AMED〕ロボット介護機器開発・導入事業(補助)	0	0	8	286,154
〔AMED〕医療機器開発推進研究事業	0	0	6	475,268
〔AMED〕国産医療機器創出促進基盤整備等事業	0	0	0	0
〔AMED〕新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	0	0	27	379,197
〔AMED〕肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服緊急対策研究事業)	0	0	16	381,000
〔AMED〕肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	0	0	0	0
〔AMED〕エイズ対策実用化研究事業	0	0	8	515,179
〔AMED〕感染症研究国際展開戦略プログラム	0	0	13	1,960,600
〔AMED〕創薬支援推進事業(創薬総合支援事業)	0	0	19	1,147,138
〔AMED〕創薬支援推進事業(創薬支援インフラフォマックスシステム構築)	0	0	1	559,020
〔AMED〕創薬支援推進事業(希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	0	0	8	656,802
〔AMED〕難治性疾患実用化支援研究事業	3	111,778	15	5,576,150
〔AMED〕循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	1	26,000	10	415,085
〔AMED〕腎疾患実用化研究事業	0	0	4	98,768
〔AMED〕免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)	1	2,730	2	205,249
〔AMED〕免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野)	0	0	2	17,134
〔AMED〕慢性的痛み解明研究事業	0	0	4	22,500
〔AMED〕橋渡し研究加速ネットワークプログラム	5	73,957	0	0
〔AMED〕世界に先駆けた革新的新薬・医療機器創出のための臨床試験拠点整備事業	0	0	0	0
〔AMED〕臨床研究品質確保体制整備事業	0	0	0	0
〔AMED〕臨床試験支援機能構築事業	0	0	0	0
〔AMED〕日本主導型グローバル臨床研究体制整備事業	0	0	0	0
〔AMED〕未承認医薬品等臨床研究安全性確保支援事業	0	0	6	942,624
〔AMED〕早期探索的・国際水準臨床研究事業	0	0	0	0
〔AMED〕医薬品等開発研究PDCAパイロット事業	0	0	0	0
〔AMED〕臨床研究・治験推進研究事業	2	22,100	13	19,400
〔AMED〕「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	0	0	3	13,360
〔AMED〕臨床研究等ICT基盤構築研究事業	0	0	4	725,995
〔AMED〕地域横断的な医療介護情報のICT化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	0	0	1	35,000
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム) SATREPS	0	0	2	363,999
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際科学技術協力プログラム) SICP	0	0	0	0
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際共同研究プログラム) SICO RP	2	3,520	0	0
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(e-ASIA共同研究プログラム)	0	0	4	52,079
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(社会システム改革と研究開発の一体的推進を行う健康・医療関連プログラム)	0	0	0	0
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける難みられない熱帯病(NTDs)対策のための国際共同研究プログラム)	0	0	3	223,980
〔AMED〕地球規模保健課題解決推進のための研究事業	0	0	2	101,880
〔AMED〕地球規模保健課題解決推進のための研究事業(日米医学協力計画)	0	0	9	98,160
〔AMED〕ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業	1	175,426	1	220,000
〔総務〕戦略的情報通信研究開発推進事業	0	0	68	497,773
〔総務〕ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	5	175,273	4	186,674
〔総務〕デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	0	0	4	17,760
〔総務〕消防防災科学技術研究推進制度	0	0	6	53,790
〔文科〕未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発	0	0	0	0
〔文科〕光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	0	0	0	0
〔文科〕光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	0	0	0	0
〔文科〕ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	0	0	0	0
〔文科〕元素戦略プロジェクト	0	0	0	0
〔文科〕宇宙航空科学技術推進委託費	0	0	9	207,667
〔文科〕国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	0	0	24	690,024
〔JST〕戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	549	3,048,464	201	5,306,178
〔JST〕戦略的創造研究推進事業(先進的低炭素化技術開発)	0	0	16	610,113
〔JST〕戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	88	82,640	32	258,112
〔JST〕研究成果展開事業(研究成果最速展開支援プログラム)	50	44,388	58	604,520
〔JST〕研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研究プログラム)	6	2,342	8	96,898
〔JST〕研究成果展開事業(戦略的イノベーション創出推進プログラム)	0	0	0	0
〔JST〕研究成果展開事業(センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム)	31	380,689	0	0
〔JST〕研究成果展開事業(マッチングプランナープログラム)	120	23,549	366	299,486
〔JST〕研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	0	0	30	460,271
〔JST〕研究成果展開事業(世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム)	4	308,152	4	1,056,122
〔JST〕研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)	10	44,242	7	290,680
〔JST〕国際科学技術共同研究推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム)	19	16,537	12	71,657
〔JST〕国際科学技術共同研究推進事業(戦略的国際共同研究プログラム)	24	50,397	18	288,643
〔JST〕戦略的国際科学技術協力推進事業	0	0	0	0
〔JST〕イノベーションハブ構築支援事業	2	588,300	4	1,238,503
〔JST〕ライフサイエンスデータベース統合推進事業	8	11,916	5	113,100
〔JST〕先端計測分析技術・機器開発プログラム(放射線計測)	0	0	0	0
〔JST〕戦略的イノベーション創出プログラム(SIP)(5課題合計)	109	1,090,911	3	60,001
〔JST〕革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)	187	2,254,445	342	2,910,869
〔JSPS〕科学研究費助成事業(特別推進研究)	23	713,315	14	1,865,760
〔JSPS〕科学研究費助成事業(基礎研究(S))	98	824,200	87	4,284,930
〔JSPS〕科学研究費助成事業(基礎研究(A))	336	935,410	597	8,932,170
〔JSPS〕科学研究費助成事業(基礎研究(B))	493	858,560	2,725	17,528,420
〔JSPS〕科学研究費助成事業(基礎研究(C))	0	0	11,043	19,621,160
〔JSPS〕科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)	0	0	3,952	7,316,530
〔JSPS〕科学研究費助成事業(若手研究(A))	96	256,767	389	3,691,740
〔JSPS〕科学研究費助成事業(若手研究(B))	0	0	5,771	9,906,130
〔JSPS〕科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)	75	42,914	943	1,316,770
〔JSPS〕科学研究費助成事業(奨励研究)	15	3,160	709	348,400
〔JSPS〕科学研究費助成事業(研究成果公開促進費)	8	19,900	403	914,100
〔JSPS〕科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)	140	53,795	2,690	2,734,220
〔JSPS〕科学研究費助成事業(新学術領域研究)	240	1,021,606	1,016	8,831,550
〔JSPS〕科学研究費助成事業(特別研究促進費)	1	6,400	3	67,500
〔JSPS〕科学研究費助成事業(特定奨励費)	0	0	8	613,600
〔JSPS〕科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))	0	0	358	4,537,520
〔JSPS〕科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際活動支援班))	0	0	55	654,160
〔JSPS〕科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(帰国発展研究))	0	0	14	0
〔厚労〕厚生労働科学研究費補助金	2	77,904	592	2,914,196
〔NIBIOH〕希少疾病用医薬品等開発振興事業	0	0	14	252,343
〔NIBIOH〕ウェアラブルデバイス強化費研	0	0	0	0
〔NIBIOH〕希少疾病用再生医療品等開発支援事業	0	0	0	0
〔農水〕農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	0	0	72	1,820,649
〔NARO〕「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)	0	0	0	0
〔NARO〕「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(経営評価研究及びマーケティング研究)	0	0	0	0
〔NARO〕革新的技術創造促進事業(農分野融合共同研究)(26補正予算分)	0	0	0	0
〔NARO〕革新的技術創造促進事業(農分野融合共同研究)(26補正予算分)	0	0	0	0
〔NARO〕革新的技術創造促進事業(事業化促進)(本予算分)	0	0	4	375,342
〔NARO〕革新的技術創造促進事業(事業化促進)(補正予算分)	0	0	0	0
〔NARO〕SIP(戦略的イノベーション創出プログラム)次世代農林水産業創造技術	0	0	0	0
〔経産〕平成27年度シーズ活用研究開発事業(革新的ものづくり産業創出連携促進事業)	0	0	4	66,301
〔経産〕革新的ものづくり産業創出連携促進事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)	0	0	143	5,608,635
〔NEDO〕ナショナルプロジェクト(内、本予算分)	54	14,021,013	352	34,909,313
〔NEDO〕ナショナルプロジェクト(内、補正予算分)	0	0	12	1,473,930
〔NEDO〕実用化促進事業(内、本予算分)	1	6,257	3	40,063
〔NEDO〕実用化促進事業(内、補正予算分)	1	283,741	43	681,401
〔NEDO〕技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	0	0	0	0
〔NEDO〕技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金以外分))	1	30,972	46	293,479
〔NEDO〕技術シーズの発掘(内、補正予算分)	1	167,716	33	126,970
〔国交〕建設技術研究開発助成制度	0	0	15	153,620
〔国交〕交通運輸技術開発推進制度	0	0	3	87,425
〔環境〕環境研究総合推進費	0	0	69	1,491,600
〔防衛〕安全保障技術研究推進制度	0	0	9	247,983
計	2,817	28,547,650		

表 3-37 予算執行の柔軟化に関する取組状況

【機関名】資金配分制度名	採択課題での複数年契約	課題公募における年複数回の申請受理	採択課題での年度当初からの資金使用
【内閣】食品健康影響評価技術研究	×	×	○
【AMED】医薬品等規制緩和・評価研究事業	×	○	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業/研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)	×	×	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/戦略的イノベーション創出推進プログラム(S-イノベ)	(注) ×	×	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学共創基礎基盤研究プログラム(産学共創)	×	×	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M)	×	×	×
【AMED】再生医療実用化研究事業	×	○	×
【AMED】再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業	×	○	×
【AMED】再生医療実現拠点ネットワークプログラム	(注) ×	×	×
【AMED】次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム	(注) ×	×	×
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	×	○	○
【AMED】脳科学研究推進プログラム	(注) ×	×	○
【AMED】脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	(注) ×	×	○
【AMED】長寿科学研究事業	×	○	○
【AMED】認知症研究開発事業	×	○	○
【AMED】障害者対策総合研究開発事業	×	○	○
【AMED】東北メディカル・メガバンク計画	(注) ×	×	×
【AMED】オーダーメイド医療の実現プログラム	×	×	×
【AMED】ゲノム医療実用化推進研究事業	(注) ×	×	○
【AMED】ナショナルバイオリソースプロジェクト	×	×	○
【AMED】革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	×	×	○
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業)	(注) ×	○	○
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(生命動態システム科学推進拠点事業)	(注) ×	×	○
【AMED】創薬基盤推進研究事業	×	×	○
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(天然化合物およびAIを活用した革新的医薬品創出技術)	(注) ×	×	○
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(国際基準に適合した次世代抗体医薬品等の製造技術)	(注) ×	×	○
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(体液中マイクロRNA測定技術基盤開発)	(注) ×	×	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ユニークタイプ)	×	×	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(シロタイプ)	×	×	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(インキュベータタイプ)	×	×	○
【AMED】成育疾患克服等総合研究事業	×	○	○
【AMED】女性の健康の包括的支援実用化研究事業	×	○	○
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(医薬品創出)(インキュベータタイプ)	(注) ×	×	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業 先端計測分析技術・機器開発プログラム	×	×	×
【AMED】未実証医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	×	×	×
【AMED】医工連携事業化推進事業	×	×	×
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(委託)	(注) ×	×	×
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(補助)	×	×	×
【AMED】医療機器開発推進研究事業	×	○	○
【AMED】国産医療機器創出促進基盤整備等事業	(注) ×	×	×
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	×	×	○
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服緊急対策研究事業)	×	×	○
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	(注) ×	×	○
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	×	×	○
【AMED】感染症研究国際展開戦略プログラム	×	×	○
【AMED】創薬支援推進事業(創薬総合支援事業)	×	×	×
【AMED】創薬支援推進事業(創薬支援インフォーマティクスシステム構築)	×	×	×
【AMED】創薬支援推進事業(希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	×	△	○
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	×	○	○
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	×	○	○
【AMED】腎疾患実用化研究事業	×	○	○
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)	×	○	○
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野)	×	○	○
【AMED】慢性の痛み解明研究事業	×	○	○
【AMED】播流し研究加速ネットワークプログラム	×	○	○
【AMED】世界に先駆けた革新的新薬・医療機器創出のための臨床試験拠点整備事業	(注) ×	×	○
【AMED】臨床研究品質確保体制整備事業	(注) ×	×	○
【AMED】臨床試験支援機能構築事業	(注) ×	×	○
【AMED】日本主導型グローバル臨床研究体制整備事業	(注) ×	×	○
【AMED】未承認医薬品等臨床研究安全性確保支援事業	×	○	×
【AMED】早期探索的・国際水準臨床研究事業	(注) ×	×	○
【AMED】医薬品等開発研究PDCAパイロット事業	(注) ×	×	○
【AMED】臨床研究・治験推進研究事業	×	○	○
【AMED】「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	×	○	○
【AMED】臨床研究等ICT基盤構築研究事業	×	○	×
【AMED】地域横断的な医療介護情報のICT化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	×	○	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム) SATREPS	×	×	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際科学技術協力プログラム) SICP	(注) ×	×	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際共同研究プログラム) SICORP	(注) ×	×	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(e-ASIA共同研究プログラム)	×	×	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(社会システム改革と研究開発の一体的推進を行う健康・医療関連プログラム)	(注) ×	×	○
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける顧みられない熱帯病(NTDs)対策のための国際共同研究プログラム)	×	×	○
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	×	×	○
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業(日米医学協力計画)	×	×	○
【AMED】ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業	×	×	×
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	×	○	○
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	×	○	○
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	×	×	○
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	×	×	×
【文科】未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発	×	×	○
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	×	×	○
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	×	×	○
【文科】ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	×	×	○
【文科】元素戦略プロジェクト	×	×	○
【文科】宇宙航空科学技術推進委託費	×	×	○
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	×	×	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	○	×	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)	○	×	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	○	×	○
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	○	○	○
【JST】研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研究プログラム)	○	×	○
【JST】研究成果展開事業(戦略的イノベーション創出推進プログラム)	○	×	○
【JST】研究成果展開事業(センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム)	○	×	○
【JST】研究成果展開事業(マッチングプランナープログラム)	○	○	○
【JST】研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	×	○	○
【JST】研究成果展開事業(世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム)	○	×	○
【JST】研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)	○	×	○
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム)	○	×	○
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(戦略的国際共同研究プログラム)	○	○	○
【JST】戦略的国際科学技術協力推進事業	○	○	○
【JST】イノベーションハブ構築支援事業	○	×	○
【JST】ライフサイエンスデータベース統合推進事業	○	×	○
【JST】先端計測分析技術・機器開発プログラム(放射線計測)	○	×	○
【JST】戦略的イノベーション創出プログラム(SIP)(5課題合計)	○	×	○
【JST】革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別推進研究)	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基礎研究(S))	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基礎研究(A))	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基礎研究(B))	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基礎研究(C))	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(A))	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(B))	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(奨励研究)	×	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究成員公開促進費)	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(新学術領域研究)	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究促進費)	○	○	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特定奨励費)	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際活動支援))	○	×	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際発展研究))	○	×	○
【厚労】厚生労働科学研究費補助金	×	○	○
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業	○	○	○
【NIBIOHN】ウルトラオーファン進化費用	○	○	○
【NIBIOHN】希少疾病用再生医療品等開発支援事業	×	×	×
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	×	×	×
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)	○	×	○
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(経営評価研究及びマーケティング研究)	○	×	○
【NARO】革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究)(25補正予算分)	○	×	○
【NARO】革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究)(26本予算分)	○	×	○
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(本予算分)	○	○	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(補正予算分)	○	×	×
【NARO】SIP(戦略的イノベーション創出プログラム)次世代農林水産業創造技術	○	×	○
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業(革新的ものづくり産業創出連携促進事業)	×	×	×
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)	×	×	×
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、本予算分)	○	○	×
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、補正予算分)	○	○	×
【NEDO】実用化促進事業(内、本予算分)	○	×	×
【NEDO】実用化促進事業(内、補正予算分)	○	×	×
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	○	○	×
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金以外分))	○	○	×
【NEDO】技術シーズの発掘(内、補正予算分)	○	○	×
【国交】建設技術研究開発助成制度	×	×	×
【国交】交通運輸技術開発推進制度	×	×	×
【環境】環境研究総合推進費	△	×	△
【防衛】安全保障技術研究推進制度	△	×	×
○：取組がある △：現在取組はないが、今後取組予定 ×：取組はない(現時点で取組予定なし)			

(注) 平成 27 年度は採択課題なし。

表 3-38 資金配分に係るルールの運用弾力化への取組状況

機関名		費用間流用限度額を拡大する			他の経費との合算使用を認める			経費計上に配分先研究機関のルールを適用する		
		平成27年度	平成25年度	平成22年度	平成27年度	平成25年度	平成22年度	平成27年度	平成25年度	平成22年度
独立行政法人	日本医療研究開発機構	○			○			○		
	科学技術振興機構	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日本学術振興会	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医薬基盤・健康・栄養研究所	×	○	○	×	×	○	×	○	○
	農業・食品産業技術総合研究機構	○	○	○	×	○	○	×	○	○
	新エネルギー・産業技術総合開発機構	○	○	○	○	○	○	○	○	○
府省	内閣府（食品安全委員会事務局）	○	×		○	×		○	○	
	総務省（情報通信国際戦略局技術政策課）（SCOPE）	○	×		○	×		○	○	
	総務省（情報通信国際戦略局技術政策課）（I-Challenge!）	○			○			○		
	総務省（情報流通行政局情報通信利用促進課）	○			○			○		
	総務省（消防庁）	○	○		○	×		○	○	
	文部科学省（研究振興局参事官（情報担当））	○	○		○	○		○	×	
	文部科学省（科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 量子研究推進室）	○			○			—		
	文部科学省（研究振興局参事官（ナノテクノロジー・物質・材料担当）付）	○			○			×		
	文部科学省（研究開発局宇宙開発利用課）	○			○			×		
	文部科学省（研究開発局原子力課）	○			○			×		
	厚生労働省（大臣官房厚生科学課）	×	○		○	×		○	○	
	農林水産省（農林水産技術会議事務局）	○	×		○	×		○	×	
	経済産業省（産業技術環境局 大学連携推進室）	○	△		○	△		×	×	
	経済産業省（中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課）	△			○			×		
	国土交通省（大臣官房技術調査課）	○	×		△	×		○	○	
	国土交通省（総合政策局技術政策課）	×	△		○	×		○	×	
	環境省（総合環境政策局総務課環境研究技術室）	○	△		○	○		○	×	
	防衛省（防衛装備庁）	×			○			○		
		○：実施している △：現在未実施だが、今後実施予定 ×：実施していない（現時点で実施予定なし）								

表 3-39 他の経費との合算使用に関する具体的実績・取組内容

機関名	他の経費との合算使用に関する具体的実績・取組内容、または、取組を阻害している要因
日本医療研究開発機構	各省からの補助金交付要綱に定める補助対象経費の事項内の範囲において、他の制度の経費との合算使用を認めている。
科学技術振興機構	文部科学省作成の「複数の研究費制度による共用設備の購入について（合算使用）」方針に基づき、事務処理説明書に取り扱いを明記するなどして研究機器の合算使用に、また、他の資金配分プログラム（制度）の経費との按分が可能な旅費・消耗品費の合算使用に取り組んでいる。 なお、事業に応じてそれぞれ以下例のようなルールを設定している。 ・各要件について、書面により明らかにした上で、事前にJSTの確認を受けること。 ・JST事業との合算に支障のない資金との合算であること ・消耗品を購入する場合で、本事業と他の事業との間でその使用区分を明確にした上で、その区分に応じた経費を合算し、一括して消耗品を購入する場合。等
日本学術振興会	科学研究費助成事業においては、以下の場合、合算使用を容認している。 ① 補助事業に係る用務と他の用務とを合わせて1回の出張を行う場合 ② 補助事業に係る用途と他の用途とを合わせて1個の消耗品等を購入する場合 ③ 直接経費に使途の制限のない他の経費を加えて、補助事業に使用する場合 ④ 直接経費に、他の科研費又は複数の事業において共同して利用する設備（共用設備）の購入が可能な制度の経費を加えて、共用設備を購入する場合 また、その他の事業においても、他経費（他事業）との切り分けを明確にすることを条件として、合算使用を認めている。
医薬基盤・健康・栄養研究所	資金配分プログラム（制度）ごとに定めた配分等の目的に沿うような他のプログラムが見当たらないため、合算使用は検討していない。
農業・食品産業技術総合研究機構	現在、他の資金配分制度の経費との合算使用については認めていない。 他の資金配分制度について調査中であり、弾力的な運用に向け検討中。
新エネルギー・産業技術総合開発機構	旅費や消耗品費等において、使用区分を明確にすることを前提に他の経費（使途に制限のある経費は除く）との使用については可能としている。
内閣府（食品安全委員会事務局）	「競争的資金における使用ルール等の統一について（平成27年3月31日競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）」を踏まえ、旅費の場合は、「他事業分の出張と明確に区分出来る場合」、消耗品の場合は「他事業の用途と合わせて購入する場合で、他事業分の経費と明確に区分出来る場合」には合算による使用を認めている。
総務省（情報通信国際戦略局技術政策課）（SCOPE）	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
総務省（情報通信国際戦略局技術政策課）（I-Challenge!）	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
総務省（情報流通行政局情報通信利用促進課）	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
総務省（消防庁）	「競争的資金における仕様ルール等の統一」（平成27年3月31日付け競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）に基づき実施。
文部科学省（研究振興局参事官（情報担当））	「競争的資金における使用ルール等の統一」（平成27年3月31日競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）や文部科学省「複数の研究費制度による共用設備の購入について（合算使用）」に基づき実施。
文部科学省（科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 量子研究推進室）	「競争的資金における使用ルール等の統一」（平成27年3月31日競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）や文部科学省「複数の研究費制度による共用設備の購入について（合算使用）」に基づき実施。
文部科学省（研究振興局参事官（ナノテクノロジー・物質・材料担当）付）	「競争的資金における使用ルール等の統一」（平成27年3月31日競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）や文部科学省「複数の研究費制度による共用設備の購入について（合算使用）」に基づき実施。
文部科学省（研究開発局宇宙開発利用課）	「競争的資金における使用ルール等の統一」（平成27年3月31日競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）や文部科学省「複数の研究費制度による共用設備の購入について（合算使用）」に基づき実施。
文部科学省（研究開発局原子力課）	「競争的資金における使用ルール等の統一」（平成27年3月31日競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）や文部科学省「複数の研究費制度による共用設備の購入について（合算使用）」に基づき実施。
厚生労働省（大臣官房厚生科学課）	消耗品費と旅費について、他の経費との使用区分を明らかにした上で、他の経費との合算使用を認めている。
農林水産省（農林水産技術会議事務局）	「競争的資金における使用ルール等の統一について」（平成27年3月31日付け競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）（以下「統一ルール」という。）に基づき、旅費、消耗品について、他の補助事業や、委託費及び使途に制限を受けない単独費等、複数種の経費による合算使用について、他事業の経費と明確に区分できる場合において、可能としている。
経済産業省（産業技術環境局 大学連携推進室）	競争的資金における使用ルール等の統一について（平成27年3月31日競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）に基づき、実施している。
経済産業省（中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課）	平成26年3月14日競争的資金に関する関係府省連絡申し合わせ「費目間流用ルールの統一化について」に従い、平成28年度より、配分機関の承認なしで流用可能な範囲を、直接経費総額の20％以内とした。
国土交通省（大臣官房技術調査課）	現時点で同一研究内容で他補助金等を受けている提案は認めていない。今後は、競争的資金に関する関係府省連絡申し合わせに従った上、経費合算使用について検討。
国土交通省（総合政策局技術政策課）	「競争的資金における使用ルール等の統一について（平成27年3月31日競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）」に準じている。
環境省（総合環境政策局総務課 環境研究技術室）	【消耗品】他事業の用途と合わせて購入する場合で、他事業分の経費と明確に区分できる場合は、当該事業に係る経費のみ計上可能。 【旅費】他事業分の出張と同一行程であっても、明確に区分できる場合（往路／復路など、どの事業に係る行程・経費か説明できるもの。）は、当該業務に係る経費のみ計上可能。
防衛省（防衛装備庁）	旅費の合算使用について認めているものの、合算額の集計はしておりません。

（注）記述がない機関、および「特になし」等と回答している機関を除く。

表 3-40 機関内部における資金配分に係るルールの運用弾力化に向けた取組

機関名	機関内部における資金配分に係るルールの運用弾力化に向けた取組
日本医療研究開発機構	AMEDの研究費では、実施中の研究の加速や医療分野の研究開発の推進に寄与するなど認められる場合には、研究費を増額したり、公募時に採択課題数を増やしたり、新たな公募をすること等、研究費の機能的運用を図っている。 これらの実施に当たっては、『科学技術イノベーション創造推進費』の一部を活用した『医療分野の研究開発関連の調整費』を用いて実施する。また、更なる研究費の機能的運用として、予算の範囲内で、研究の進捗状況に応じた研究計画の最適化を図る観点から、AMEDの課題管理において短期的な加速が見込めるものは一定の期間での研究計画の前倒しに伴う研究費の増額や研究計画を最適化することに伴う当該年度の研究費の増額又は減額を行うことで、より一層の研究成果の最大化に寄与することとしている。
科学技術振興機構	「競争的資金に関する関係府省連絡会」等における検討（「競争的資金における使用ルール等の統一について」（平成27年3月31日競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）等）を踏まえつつ、 ・費目間流用の拡大（一定の条件の下、研究機関の判断で流用可能） ・柔軟な繰越制度の実施（事務手続きの簡略化等） ・他の研究資金との合算使用（問②参照） ・他の研究資金との研究機器の共用（問⑦参照） ・年度末までの研究期間の確保（報告書提出期限の緩和） ・使用ルールの統一（購入や管理についてのルールの統一） ・報告書の様式の統一 等の取組を事業に応じてそれぞれ行っている。
日本学術振興会	科学研究費助成事業では、資金配分に係るルールの運用弾力化について、以下のように取り組んでいる。 （1）「基金化」の導入（平成23年度～） 年度にとらわれずに研究費の使用ができるよう、平成23年度から振興会に基金を創設した。基金化した種目では、複数年間の研究期間全体を通じた研究費が確保されているため、研究費の柔軟な執行が可能となっている。 （2）科学研究費補助金に「調整金」制度を導入（平成25年度～） 平成25年度から、基金化されていない補助金部分の前倒し使用や一定要件を満たす場合の次年度使用を可能とする「調整金」制度を導入している。 （3）複数の科研費及び研究費制度による共用設備の購入（平成24年度～）（詳細は問7参照） また、課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業では、複数年度にわたる研究実施期間内において、年度間の研究費の繰り越しを可能としている。費目間流用について、事前に提出された研究実施計画書から大幅な変更となる場合は、申請書の提出を求め、変更契約を締結することとしている。（平成25年度～）
農業・食品産業技術総合研究機構	他の資金配分制度について調査中であり、資金配分に係るルールの弾力的な運用を検討中。
新エネルギー・産業技術総合開発機構	運営費交付金を原資とする事業については、事業実施者から目標達成に向けた明確なコミットメントが得られる場合には、最長3年間程度の複数年度契約、交付決定を実施している。また、事業者説明会やアンケート等を通して事業者からの改善要望を抽出し、毎年制度改善に取り組んでおり、平成27年度には、出張時超過勤務時間の従事時間計上を可能にすること、処分制限財産等の目的外使用の緩和等の改善を行った。
総務省（情報通信国際戦略局技術政策課）（SCOPE）	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
総務省（消防庁）	「競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ」の「競争的資金における使用ルール等の統一について」を公募要領に盛り込み研究機関へ周知している。
文部科学省（研究振興局参事官（情報担当））	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
文部科学省（科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 量子研究推進室）	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
文部科学省（研究振興局参事官（ナノテクノロジー・物質・材料担当）付）	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
文部科学省（研究開発局宇宙開発利用課）	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
文部科学省（研究開発局原子力課）	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
経済産業省（産業技術環境局 大学連携推進室）	競争的資金における使用ルール等の統一について（平成27年3月31日 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）に基づき、実施している。
経済産業省（中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課）	競争的資金における使用ルール等の統一について（平成27年3月31日 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）に基づき、実施している。
国土交通省（大臣官房技術調査課）	競争的資金に関する関係府省連絡申し合わせに基づき、補助金の交付決定額に影響を及ぼすことなく、補助金の交付決定額の配分内訳について、直接経費総額の50％以内で増減する場合は、大臣承認を必要しないこととしている。
環境省（総合環境政策局総務課 環境研究技術室）	環境研究総合推進費の効率的・効果的な推進を図るため、平成28年10月1日、「独立行政法人環境再生保全機構法の一部を改正する法律」（平成28年法律第26号）の施行に伴い、環境研究総合推進費に係る業務の一部を環境省から独立行政法人環境再生保全機構に移管している。移管後は、複数年度契約による効率的な研究費の使用を可能とする予定。 （例：研究費の繰越し、年度をまたがる物品等の調達、四半期毎の概算払い等）
防衛省（防衛装備庁）	「競争的資金における使用ルール等の統一について」（27.3.31競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）によっている。

（注）記述がない機関、および「特になし」等と回答している機関を除く。

表 3-41 他機関との資金配分に係るルールの一斉化に向けた取組

機関名	他機関との資金配分に係るルールの一斉化に向けた取組
日本医療研究開発機構	AMEDの研究費では、大学や公的研究機関等において支障のない範囲にて他の研究費との合算により研究機器の購入、旅費、消耗品の支払が可能としている。また、費目流用については承認を要さない範囲を直接経費総額の50%以下(この額が500万円未満の場合は500万円)に制限を緩和している。
科学技術振興機構	「競争的資金に関する関係府省連絡会」等における検討(「競争的資金における使用ルール等の統一について」(平成27年3月31日競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ)等)を踏まえつつ、 ・委託研究における費目を、「府省共通経費取扱区分表」に準拠させ、研究費における費目を統一する ・費目間流用ルールについて、JSTの承認なしでの流用可能範囲を直接経費総額の50%を超えない額に設定し、研究費における流用制限を統一する等の取組を事業に応じてそれぞれ行っている。 また、収支簿を科研費における記載項目とほぼ同様とするなど、他制度のルールにも留意しつつ継続的な見直しを実施している。
日本学術振興会	科学研究費助成事業では、「競争的資金における使用ルール等の統一について」(平成27年3月31日 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ)に対応したルールを定めている。
農業・食品産業技術総合研究機構	関係府省統一の方針が示されるのであれば、それに従い取組等を検討する。
新エネルギー・産業技術総合開発機構	政府方針等を踏まえ、事業実施者が利用しやすい契約制度となるよう不断の見直しを進めているところであり、例えば、平成27年度は国立研究開発法人等の業務委託契約等について大学等用と統一化することなど、統一化に向けた取組を進めている。
内閣府(食品安全委員会事務局)	競争的資金に関する関係府省連絡会担当者会議での議論を踏まえ対応する予定。
総務省(情報通信国際戦略局技術政策課)(SCOPE)	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
総務省(情報通信国際戦略局技術政策課)(I-Challenge!)	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
総務省(情報流通行政局情報通信利用促進課)	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
総務省(消防庁)	「競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ」に基づき実施している。
文部科学省(研究振興局参事官(情報担当))	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づき実施している。
文部科学省(科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 量子研究推進室)	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づき実施している。
文部科学省(研究振興局参事官(ナノテクノロジー・物質・材料担当)付)	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づき実施している。
文部科学省(研究開発局宇宙開発利用課)	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づき実施している。
文部科学省(研究開発局原子力課)	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づき実施している。
厚生労働省(大臣官房厚生科学課)	競争的資金における使用ルール等の統一について(平成27年3月31日 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ)に基づき、対応している。
経済産業省(産業技術環境局 大学連携推進室)	競争的資金における使用ルール等の統一について(平成27年3月31日 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ)に基づき、実施している。
経済産業省(中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課)	競争的資金における使用ルール等の統一について(平成27年3月31日 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ)に基づき、実施している。
国土交通省(大臣官房技術調査課)	競争的資金に関する関係府省連絡会担当者会議等において、関係府省でルールを共有(不合理な重複・過度の排除等)
環境省(総合環境政策局総務課 環境研究技術室)	今後とも、内閣府主催の競争的資金連絡会議を通じて、各府省と連携しながらルールの一斉化に対応する。
防衛省(防衛装備庁)	「競争的資金における使用ルール等の統一について」(27.3.31 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ)によっている。

(注) 記述がない機関、および「特になし」等と回答している機関を除く。

表 3-42 「経理事務の合理化」のための取組状況

機関名		「経理事務の合理化」のために実施した具体的な改善策 (2014年度との比較)
独立行政法人	日本医療研究開発機構	○
	科学技術振興機構	○
	日本学術振興会	○
	医薬基盤・健康・栄養研究所	×
	農業・食品産業技術総合研究機構	×
	新エネルギー・産業技術総合開発機構	○
府省	内閣府(食品安全委員会事務局)	○
	総務省(情報通信国際戦略局技術政策課)(SCOPE)	×
	総務省(情報通信国際戦略局技術政策課)(I-Challenge!)	×
	総務省(情報流通行政局情報通信利用促進課)	○
	総務省(消防庁)	○
	文部科学省(研究振興局参事官(情報担当))	—
	文部科学省(科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 量子研究推進室)	—
	文部科学省(研究振興局参事官(ナノテクノロジー・物質・材料担当)付)	×
	文部科学省(研究開発局宇宙開発利用課)	×
	文部科学省(研究開発局原子力課)	×
	厚生労働省(大臣官房厚生科学課)	○
	農林水産省(農林水産技術会議事務局)	○
	経済産業省(産業技術環境局 大学連携推進室)	○
	経済産業省(中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課)	○
	国土交通省(大臣官房技術調査課)	○
	国土交通省(総合政策局技術政策課)	○
	環境省(総合環境政策局総務課環境研究技術室)	△
	防衛省(防衛装備庁)	×
		○:改善策を実施している △:現在は実施していないが、今後実施する予定 ×:実施していない(現時点で実施予定なし)

表 3-43 研究資金で購入した施設・設備の共用についての運用ルール

機関名	研究資金で購入した施設・設備の共用についての運用ルール
日本医療研究開発機構	AMEDの研究費（委託）により購入する研究機器は、大学や公的研究機関等（以下「機関」）の場合、原則、AMEDの研究に支障を及ぼさない範囲において、機関の物品管理規定に従って機関の判断で他の研究に使用することが可能としている。 AMEDの研究費（補助）により購入する研究機器の所有権は、大学や公的研究機関など（以下「機関」）に帰属。 従前は、『業務時間外の時間帯や休日』に限り他の研究での使用が可能だったが、AMEDの研究においては、AMEDの研究に支障を及ぼさない範囲において、AMEDの補助先での他の研究での使用については使用実績の報告を、AMEDの補助先から他の機関への貸付けは管理協定等を締結の上で使用実績の報告をすることにより、機関の判断で他の研究に使用することが可能としている。
科学技術振興機構	事業に応じてそれぞれ以下例のようなルールを定めている。 ・当該研究設備・機器が本研究に必要な不可欠なものであること。および、本研究の目的を達成するために必要十分な使用時間が確保できること。 ・本研究の実施に支障のない範囲内で研究機関が実施する他の研究等に使用すること。 ・他の研究等の使用予定者との間で破損した場合の修繕費や光熱水費等使用に関して、経費負担を明らかにしておくなど適切に対応すること。 ・JSTに対し資産の取得報告が済んでいること（企業等のみ） なお、戦略的創造研究推進事業においては、企業等に区分される研究機関については、公的研究開発事業以外での共用使用は不可。
日本学術振興会	科学研究費助成事業においては、以下のような運用ルールを定めている。 ・各事業に係る負担額及びその算出根拠等について明らかにしたうえで、直接経費に、他の科研費又は複数の事業において共同して利用する設備の購入が可能な制度の経費を加えて、設備の購入・共用することを認めている。 ・科研費単独の補助事業で購入した設備等についても、補助事業期間中であっても、当該研究課題の研究遂行に支障を来さない範囲で、他の研究者を含め、他の研究に使用することを認めている。
医薬基盤・健康・栄養研究所	資金配分プログラム（制度）ごとに定めた配分等の目的に沿うような利用となるよう努めている。
農業・食品産業技術総合研究機構	研究資金による施設の購入は認めていない。 設備の場合は、購入を必要とした試験研究計画以外の目的に使用することを認めていない（備品も同様）。なお、他の資金配分制度について調査中であり、弾力的な運用に向け検討中。
新エネルギー・産業技術総合開発機構	・委託研究開発で取得した研究開発設備について、企業等が他のNEDO事業で使用を希望する場合又は大学や国研が収益事業以外で使用を希望する場合、内容を精査の上、共用を認めている。 ・施設・設備の借料について、機構の事業以外でも使用している場合は、面積、人員、使用容量、使用時間等を勘案して、適正に按分して金額を算出することで費用計上を可能としている。また、購入した研究開発資産の効率的な利用の観点から、当該事業の推進に支障が出ないことなどの条件が満たされた上で、当機構の事前承認を得ることで、当該資産を他事業でも使用可能とする運用を行っている。
内閣府（食品安全委員会事務局）	「競争的資金における使用ルール等の統一について（平成27年3月31日競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）」を踏まえ、本来の事業に支障を及ぼさない範囲で、一時的に（当該年度を超えない範囲で）他の研究開発に使用することを認めている。
総務省（情報通信国際戦略局技術政策課）（SCOPE）	各種競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせに基づいて対応している。
総務省（情報通信国際戦略局技術政策課）（I-Challenge!）	交付要綱において、処分を制限された取得財産等を補助事業の遂行に支障のない範囲で一時的に他の研究開発に使用の場合は、設備等一時使用報告書を大臣に提出することで、大臣の承認を受けたものとして取り扱うことができることとしている。
総務省（情報流通行政局情報通信利用促進課）	交付要綱第19条第3項により、処分を制限された取得財産等を補助事業の遂行に支障のない範囲で一時的に（当該年度を超えない範囲で）他の研究開発に使用することができるようにしている。 この場合において、補助事業者以外の者が処分を制限された取得財産等を利用する場合には、当該使用予定者との間で一時使用に係る管理協定等を締結し、破損した場合の修繕費や光熱水料等の使用に関する経費負担を明らかにしておくほか、原則無償貸付けとすることとする（実費相当額をもって貸付額とすることは差し支えない。）
総務省（消防庁）	「競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ」に基づき実施している。
文部科学省（研究振興局参事官（情報担当））	「競争的資金における使用ルール等の統一」（平成27年3月31日 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）や文部科学省「複数の研究費制度による共用設備の購入について（合算使用）」に基づき実施。 また、公募要領において、研究設備・機器の共用促進に係る事項を記載し、大型で汎用性のある研究設備・機器を購入した場合には原則共用化するように求めている。
文部科学省（科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 量子研究推進室）	「競争的資金における使用ルール等の統一」（平成27年3月31日 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）や文部科学省「複数の研究費制度による共用設備の購入について（合算使用）」に基づき実施。 また、公募要領において、研究設備・機器の共用促進に係る事項を記載し、大型で汎用性のある研究設備・機器を購入した場合には原則共用化するように求めている。
文部科学省（研究振興局参事官（ナノテクノロジー・物質・材料担当）付）	「競争的資金における使用ルール等の統一」（平成27年3月31日 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）や文部科学省「複数の研究費制度による共用設備の購入について（合算使用）」に基づき実施。 また、公募要領において、研究設備・機器の共用促進に係る事項を記載し、大型で汎用性のある研究設備・機器を購入した場合には原則共用化するように求めている。
文部科学省（研究開発局宇宙開発利用課）	「競争的資金における使用ルール等の統一」（平成27年3月31日 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）や文部科学省「複数の研究費制度による共用設備の購入について（合算使用）」に基づき実施。 また、公募要領において、研究設備・機器の共用促進に係る事項を記載し、大型で汎用性のある研究設備・機器を購入した場合には原則共用化するように求めている。
文部科学省（研究開発局原子力課）	「競争的資金における使用ルール等の統一」（平成27年3月31日 競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）や文部科学省「複数の研究費制度による共用設備の購入について（合算使用）」に基づき実施。 また、公募要領において、研究設備・機器の共用促進に係る事項を記載し、大型で汎用性のある研究設備・機器を購入した場合には原則共用化するように求めている。
厚生労働省（大臣官房厚生科学課）	補助金で取得した機械器具等を、本来の事業に支障を及ぼさない範囲で研究活動に活用する場合について、財産処分の承認の手続を簡素化している。
農林水産省（農林水産技術会議事務局）	統一ルールに基づき、委託事業で購入した50万円以上の研究機器について、本来の事業に支障を及ぼさない範囲で、一時的に他の研究開発に使用することを可能とした。
経済産業省（産業技術環境局 大学連携推進室）	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に基づく。
経済産業省（中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課）	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に基づく。
国土交通省（大臣官房技術調査課）	被交付者は、耐用年数1年以上かつ取得価格又は効用の増加した価格が単価50万円以上の研究機器について、本来の事業に支障を及ぼさない範囲で、一時的に（当該年度を超えない範囲で）他の研究開発に使用するために転用または貸付を行う場合は、下記①②の条件を付したうえ、報告書の提出をもって大臣の承認があったものとして取り扱う。この場合、国庫納付に関する条件を付さずに承諾するものとし、提出された報告書において、関係法令の規定に反するものや記載事項の不備など必要な要件が具備されていない場合はこの限りではない。 ①使用予定者との間で一時使用に関する管理協定を締結し、破損した場合の修繕費や光熱水料等使用に関する経費負担を明らかにしておくこと。 ②貸し付けを行う場合は原則無償貸付とする。ただし、貸付額は実費相当額を求めても差し支えないものとする。
国土交通省（総合政策局技術政策課）	本制度独自の運用ルールは特になし。
環境省（総合環境政策局総務課 環境研究技術室）	これまで研究資金で設備等の購入を認めていなかったが、平成28年度より、業務の目的遂行に必要な設備等の購入を可能とする運用を開始したところ。共用については、配分・契約業務の移管先である独立行政法人と協議中であり、現在のところ運用ルールを定めていない。
防衛省（防衛装備庁）	「競争的資金における使用ルール等の統一について」（27.3.31競争的資金に関する関係府省連絡会申し合わせ）によっている。

表 3-44 研究成果データベースや機関リポジトリに早期かつ確実に登録を促すための取組・工夫

機関名	研究成果データベースや機関リポジトリに早期かつ確実に登録を促すための取組・工夫
日本医療研究開発機構	研究成果報告書を機構ホームページ中の各事業ページに掲載することにより公開している。研究成果報告書の提出については、各事業部門から担当する研究開発課題の研究開発代表者宛に個々に提出の依頼を行い、提出のあったものから順次掲載することにより、早期かつ確実な掲載を行うよう取り組んだ。
科学技術振興機構	「オープンアクセスに関するJSTの方針」を募集要項に記載するとともに、採択者向けの代表者説明会においても周知し、オープンアクセスへの対応を促している。 また、「戦略的創造研究推進事業におけるデータマネジメント実施方針」に基づき、平成 28 年度以降に新たに設定されたCREST・さががけ研究領域等で採択された研究代表者に対して、データマネジメントプランの策定と、それに応じたデータの公開を求めている。 加えて、国内最大級の研究者情報データベースである「researchmap」への登録を募集要項及び採択者向けの説明会において周知し、利用促進を図っている。 さらに、バイオサイエンスデータベースセンター（NBDC）が提供する「生命科学系データベースアーカイブ」へのデータ提供を募集要項に記載するとともに、採択者向けの代表者説明会においても周知している。
日本学術振興会	研究者本人が登録するような研究成果データベースや機関リポジトリは本会では有していない。なお、科研費により支援した研究成果の論文等は、本会で報告書等の確認作業をした上で、国立情報学研究所の「科学研究費助成事業データベース（KAKEN）」として公開されている。
医薬基盤・健康・栄養研究所	資金配分された課題では、最終目標として医薬品の製造販売承認申請に至ることを掲げている。その成果（承認申請数及び承認件数）は、研究所ホームページや当課が主催する説明会で公表している。
新エネルギー・産業技術総合開発機構	事業者向けの事務処理マニュアルに、成果報告書の提出方法を記載している。また、別途成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引きを作成し、確実な作成・提出を促している。
内閣府（食品安全委員会事務局）	毎年度、提出期限の約1ヵ月前に研究者と事務担当者宛てに提出期限までに必ず提出するよう周知している。
総務省（情報通信国際戦略局技術政策課）（SCOPE）	研究終了後の翌年には、成果報告会にて成果の発表等を行うこととし、その結果を総務省ウェブサイトに登録・公開している。
総務省（消防庁）	研究成果は、終了評価実施後にホームページにおいて研究成果を公表している。
文部科学省（研究開発局宇宙開発利用課）	事後評価終了後、HPにおいて研究成果を公表している。
厚生労働省（大臣官房厚生科学課）	研究成果データベースへの研究成果の入力について、督促メールを送信できる機能を設けている。 （参考） http://mhlw-grants.niph.go.jp/research/gvosei.html
経済産業省（中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課）	当課作成の事務処理マニュアルに、研究開発の成果を報告して頂く旨と報告期日を明示し、報告の提出を促している。
国土交通省（大臣官房技術調査課）	自機関の研究開発データベース、機関リポジトリはない
環境省（総合環境政策局総務課環境研究技術室）	研究者には、研究期間全体の成果を取りまとめた「終了研究等成果報告書」及び「政策決定者向けサマリー」（環境政策に活用できる知見・技術・提言などを取りまとめたもの）を作成いただき、行政担当官が確認を行う。行政担当官に対して、研究課題の行政貢献に係る状況及び見込みの調査を実施。
防衛省（防衛装備庁）	（2015年に制度を開始し、成果は出ていない。）

（注）記述がない機関、および「特になし」等と回答している機関を除く。

表 3-45 登録・公開された研究開発成果の流通や活用を促すための取組・工夫

機関名	登録・公開された研究開発成果の流通や活用を促すための取組・工夫
日本医療研究開発機構	科学的価値、社会的価値の高い研究成果については、研究開発代表者・機関と協力のもと、積極的に共同でのプレスリリースの発出を行っている。また、成果報告会を開催するとともに、研究成果の早期導出を図るため国内外で開催される医療・バイオ分野の展示会・商談会等への出展を進めている。
科学技術振興機構	時事性のある研究成果や社会的インパクトのある特出した研究成果をプレスリリースや機構のWebサイトを活用し、アーカイブとともに公表している。 また、研究課題の成果報告会など、一般公開のシンポジウムやナノテクノロジー総合展・技術会議への出展、JST発新技術説明会等において事業の研究成果の発表・紹介を行った。
日本学術振興会	「科研費NEWS」等の広報物を通じて、注目すべき研究成果トピックスの普及に努めている。
新エネルギー・産業技術総合開発機構	NEDOの支援先企業・研究者の研究開発成果の事業化を促進するため、成果を活用した製品開発・技術開発、成果物の販売等に関心のある企業等（ユーザー）へのサンプル提供、技術提携等の橋渡しをすることを目的として「サンプルマッチング事業」を実施している。
内閣府（食品安全委員会事務局）	研究成果の普及・活用等を促進するため、試験研究機関、大学、消費者、事業者等を対象とした研究成果発表会を毎年度開催している。
総務省（情報通信国際戦略局技術政策課）（SCOPE）	外部に向けた成果報告会を毎年実施。また、成果報告会の発表内容をウェブサイトで公開している。
総務省（消防庁）	ホームページ上での研究成果の公表及び過去の研究成果の取りまとめたもの（事例集）をホームページ上にて公表することで、成果の流通や活用を促進している。
文部科学省（研究開発局宇宙開発利用課）	追跡調査において、研究開発成果の展開等について確認。
経済産業省（中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課）	採択事業者に事業終了後に研究開発の成果等について報告書を作成して頂き、当庁HPにて公開している。また、研究開発の成果を事例集として、研究開発終了年度毎にとりまとめている。
国土交通省（大臣官房技術調査課）	研究開発成果を毎年度行われる国土技術研究会において発表
国土交通省（総合政策局技術政策課）	平成28年度に研究成果発表会を開催する。
環境省（総合環境政策局総務課環境研究技術室）	研究者には、研究期間全体の成果を取りまとめた「終了研究等成果報告書」を作成していただき、行政担当官が確認を行った後、この「終了研究等成果報告書」は、環境省Webサイト上で公開される。
防衛省（防衛装備庁）	（2015年に制度を開始し、成果は出ていない。）

（注）記述がない機関、および「特になし」等と回答している機関を除く。

表 3-46 イノベーション創出につなげた代表事例

機関名	資金配分により創出された研究開発成果を、民間企業が具体的な製品・サービスなどイノベーション創出につなげた代表事例
日本医療研究開発機構	・国立成育医療研究センターらの開発グループでは幹細胞の品質評価に有用なゲノム異常の高感度検出技術の開発に成功し(平成27年6月)、企業(株式会社DNAチップ研究所、C3チェックサービス)による事業化も開始した(平成27年10月)。 ・成育疾患克服等総合研究事業において、神経難病である芳香族L アミノ酸脱炭酸酵素(AADC)欠損症4 例に対し、国内初の遺伝子治療を実施し、臨床症状及びPET所見の改善傾向を認めた。 ・【IoTを活用して各種医療機器を連携・接続させ、手術の進行や患者さんの状況を統合して把握することで手術の精度と安全性を向上させる「スマート治療室」のプロトタイプモデルの完成】 「スマート治療室」の「最終目標モデル(プロトタイプ)」が東京女子医科大学に、また、「基本仕様モデル」が広島大学(広島大学病院)に完成(平成27年6月)した。東京女子医科大学で各種医療機器の連携・接続の実証、広島大学病院で実際の患者への適用についての検証を開始した。 ・【国立がん研究センター東病院(矢野友規医長)において、食道癌根治的治療後の難治性良性食道狭窄に対する生分解性ステント(BD-stent)の有効性評価を実施】 先進医療Bのもとで多施設臨床試験を行って予定症例の登録と解析を完了し、治験プロトコルを確立。治験プロトコル及び臨床試験総括報告書を共同研究契約締結済の企業(パイオラックスメディカルデバイス社)に導出し、平成28年度内に企業治験を開始予定である(11月に治験届を提出済み)。 ・【分子構造指標を用いた生体関連分子の細胞内動態観察装置の実用化】 東京農工大学大学院、ワイヤード(株)において細胞内動態観察装置の開発を実施(平成24～27年度)した。関連特許は東京農工大学が取得した。平成28年2月にワイヤード(株)にライセンスアウトし、試作機を用いた実証が終了した。
科学技術振興機構	【ERATO】 In-Ga-Zn-Oを用いたTFT:シャープによる携帯電話のパネルへの実用化 【さきがけ】 巨大磁気抵抗(TMR)素子:TMR素子を用いた磁気ヘッドが開発され、ハードディスクの記憶容量が急速に増加 【CREST】 肺がんの原因遺伝子としてEML4-ALK融合遺伝子を発見:ALK阻害剤がEML4-ALK陽性肺がんに対する飲み薬として承認され、ファイザーから世界で販売 研究加速課題の成果として、EML4-ALK陽性肺がんの薬剤耐性機構を解明:ALK阻害剤の国内承認が得られ中外製薬から発売 【研究成果最適展開支援プログラム】 高輝度レーザープロセス制御法を用いたチタン合金の高品質・高効率加工技術:株式会社シャルマンによる眼鏡フレーム(シャルマンLineArtシリーズ)、医療機器(脳神経外科、眼科用手術機器(持針器など))
日本学術振興会	①千葉大学大学院工学研究科・日比野治雄教授による研究開発成果が、ダイキン工業(株)や第一三共(株)等と共同開発した製品の、科学的根拠に基づくデザインにつながっており、安全・安心や付加価値創出に貢献している。 ②北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科・高村禪教授による研究開発成果が、株式会社マイクロエミッションのハンディー元素分析装置として市場流通し、微量の元素分析に活用されている。 (別紙参照)
新エネルギー・産業技術総合開発機構	太陽光発電、風力発電、ガスタービン、家庭用燃料電池、家庭用ヒートポンプ給湯器、クリーンディーゼルエンジン、ブルーレイディスク関連製品、災害対応ロボット、リチウムイオン電池、等、多数の実績があり、事例を「NEDOインサイド製品」としてHPIに掲載している。 http://www.nedo.go.jp/nedo_inside.html
内閣府(食品安全委員会事務局)	食品安全委員会が行う食品健康影響評価(リスク評価)の評価ガイドライン、評価基準の策定等に資するレギュラトリーサイエンス研究を実施しているため、民間企業による成果の利用はない。
総務省(情報通信国際戦略局技術政策課)(SCOPE)	戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)における研究開発成果事例については下記webページに掲載。 http://www.soumu.go.jp/main_content/000446024.pdf
総務省(情報通信国際戦略局技術政策課)(I-Challenge!)	26年度の採択案件(27年度末に終了評価を実施)の追跡調査は、今年度末から実施予定。
総務省(情報流通行政局情報通信利用促進課)	印刷物から抽出したテキストと肉声音声を同期させたマルチメディアDAISYを自動製作するとともに、即時にスマートフォン、タブレット端末での利用が可能なシステムを実現した。(シナノケンシ株式会社、PLEXTALKProducer)
総務省(消防庁)	平成19年度新規採択課題「高圧水駆動カッターの研究開発(研究期間は2年間)」を櫻護謨株式会社を代表機関とした研究グループに委託。その成果品として、高圧水により救助用カッターを駆動させると同時に冷却水を切断刃にかけることで、切断時の火花の飛散量を抑制できる救助用資機材が開発された。これにより、ガソリン等の可燃性蒸気が滞留する災害現場においても引火の危険性を大幅に低減する等、二次災害の危険がある環境下においても有効かつ迅速な活動が可能となった。
文部科学省(科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 量子研究推進室)	ゴムの構造ダイナミクス研究の成果から、低燃費タイヤの開発に成功し、住友ゴム(ダンロップ)の「エナセーブ」シリーズで実用化されている。
農林水産省(農林水産技術会議事務局)	特定の社を推奨しているような誤解を受ける懸念があるため記載できません。
経済産業省(産業技術環境局 大学連携推進室)	事業期間終了後から間もないため、引き続き研究開発を行っている。
経済産業省(中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課)	事業終了が平成27年度末であり、その時点で民間企業が製品等につなげた事例はない。
国土交通省(大臣官房技術調査課)	平成28年度の実用化調査により複数の研究成果の現場導入を把握 例として、 ・災害復旧を目的とした円筒金網とチェーンを用いた簡便な補強土工法の開発 (代表者所属:昭和機械商事(株)) ・被災堤防緊急対応のための3次元堤防可視化ツール及び対策設計システムの開発 (代表者所属:京都大学大学院) ・コンクリート構造物に塩害劣化自己防衛機能を付与するための新しい混和材料の開発 (代表者所属:鹿児島大学)
国土交通省(総合政策局技術政策課)	平成25年度より開始した制度であり、民間企業が製品化した事例はない。
環境省(総合環境政策局総務課 環境研究技術室)	世界的にも駆除方法が確立されていなかったアルゼンチンアリについて、効果的・効率的な防除手法が複数検討・開発され、現場で実用化されている。その結果、これまで不可能であったアルゼンチンアリの防除が進展した(フマキラー株式会社、アルゼンチンアリ殺虫&侵入防止粉剤等)。
防衛省(防衛装備庁)	(2015年に制度を開始し、成果は出ていない。)

表 3-47 社会・国民を対象とした科学・技術コミュニケーション活動への支出の有無

【機関名】資金配分制度名	科学・技術コミュニケーション活動への支出の有無
〔内閣〕食品健康影響評価技術研究	×
〔AMED〕医薬品等規制緩和・評価研究事業	○
〔AMED〕医薬品等規制緩和・評価研究事業（研究成果最速展開支援プログラム（A-STEP））	○
〔AMED〕医療分野研究成果展開事業／戦略的イノベーション創出推進プログラム（S-イノベ）	○
〔AMED〕医療分野研究成果展開事業／産学共創基礎基盤研究プログラム（産学共創）	○
〔AMED〕医療分野研究成果展開事業／産学連携医療イノベーション創出プログラム（AGT-M）	○
〔AMED〕再生医療実用化研究事業	○
〔AMED〕再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業	○
〔AMED〕再生医療実用化研究事業（再生医療実用化ネットワークプログラム）	○
〔AMED〕次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム	○
〔AMED〕革新的がん医療実用化研究事業	○
〔AMED〕脳科学研究推進プログラム	○
〔AMED〕脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	○
〔AMED〕長寿科学研究事業	○
〔AMED〕認知症研究開発事業	○
〔AMED〕障害者対策総合研究開発事業	○
〔AMED〕東北メディカル・メガバンク計画	○
〔AMED〕オーダーメイド医療の実現プログラム	○
〔AMED〕ゲノム医療実用化推進研究事業	○
〔AMED〕ナショナルバイオリソースプロジェクト	○
〔AMED〕革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	○
〔AMED〕創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業（創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業）	○
〔AMED〕創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業（生命動態システム科学推進拠点事業）	○
〔AMED〕創薬基盤推進研究事業	○
〔AMED〕次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業（天然化合物およびITを活用した革新的医薬品創出技術）	○
〔AMED〕次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業（国際基準に適合した次世代抗体医薬品等の製造技術）	○
〔AMED〕次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業（体液中マイクロRNA測定技術基盤開発）	○
〔AMED〕革新的先端研究開発支援事業（その他）（ユニットタイプ）	○
〔AMED〕革新的先端研究開発支援事業（その他）（ソロタイプ）	○
〔AMED〕革新的先端研究開発支援事業（その他）（インキュベートタイプ）	○
〔AMED〕成育疾患克服等総合研究事業	○
〔AMED〕女性の健康の包括的支援実用化研究事業	○
〔AMED〕革新的先端研究開発支援事業（医薬品創出）（インキュベートタイプ）	○
〔AMED〕医療分野研究成果展開事業（先端計測分析技術・機器開発プログラム）	○
〔AMED〕未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	○
〔AMED〕医工連携事業化推進事業	○
〔AMED〕ロボット介護機器開発・導入事業（委託）	○
〔AMED〕ロボット介護機器開発・導入事業（補助）	○
〔AMED〕医療機器開発推進研究事業	○
〔AMED〕国産医療機器創出促進基盤整備等事業	○
〔AMED〕新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	○
〔AMED〕肝炎等克服実用化研究事業（肝炎等克服緊急対策研究事業）	○
〔AMED〕肝炎等克服実用化研究事業（B型肝炎創薬実用化等研究事業）	○
〔AMED〕エイズ対策実用化研究事業	○
〔AMED〕感染症研究国際展開戦略プログラム	○
〔AMED〕創薬支援推進事業（創薬総合支援事業）	×
〔AMED〕創薬支援推進事業（創薬支援インフォーマティクスシステム構築）	×
〔AMED〕創薬支援推進事業（希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業）	×
〔AMED〕難治性疾患実用化研究事業	○
〔AMED〕循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	○
〔AMED〕腎疾患実用化研究事業	○
〔AMED〕免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（免疫アレルギー疾患実用化研究分野）	○
〔AMED〕免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（移植医療技術開発研究分野）	○
〔AMED〕慢性の痛み解明研究事業	○
〔AMED〕橋渡し研究加速ネットワークプログラム	○
〔AMED〕世界に先駆けた革新的新薬・医療機器創出のための臨床試験拠点整備事業	○
〔AMED〕臨床研究品質確保体制整備事業	○
〔AMED〕臨床試験支援機能構築事業	○
〔AMED〕日本主導型グローバル臨床研究体制整備事業	○
〔AMED〕未承認医薬品等臨床研究安全性確保支援事業	○
〔AMED〕早期探索的・国際水準臨床研究事業	×
〔AMED〕医薬品等開発研究PDCa／バイロット事業	×
〔AMED〕臨床研究・治験推進研究事業	○
〔AMED〕「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	○
〔AMED〕臨床研究等ICT基盤構築研究事業	○
〔AMED〕地域横断的な医療介護情報のICT化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	○
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム） SATREPS	○
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（戦略的国際科学技術協力プログラム） SICP	○
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（戦略的国際共同研究プログラム） SICORP	○
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（e-ASIA共同研究プログラム）	○
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（社会システム改革と研究開発の一体的推進を行う健康・医療関連プログラム）	○
〔AMED〕医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業（アフリカにおける顧みられない難病（NTDs）対策のための国際共同研究プログラム）	○
〔AMED〕地球規模保健課題解決推進のための研究事業	○
〔AMED〕地球規模保健課題解決推進のための研究事業（日米医学協力計画）	○
〔AMED〕ゲノム医療実用化推進プラットフォーム事業	△
〔総務〕戦略的情報通信研究開発推進事業	×
〔総務〕ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	○
〔総務〕デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	×
〔総務〕消防防災科学技術研究推進制度	○
〔文科〕未来社会実現のためのQICT基盤技術の研究開発	○
〔文科〕光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	○
〔文科〕光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	○
〔文科〕ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	○
〔文科〕元素戦略プロジェクト	○
〔文科〕宇宙航空科学技術推進委託費	○
〔文科〕国家課題対応型研究開発推進事業（英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業）	○
〔JST〕戦略的創造研究推進事業（新技術シーズ創出）	○
〔JST〕戦略的創造研究推進事業（先端的低炭素化技術開発）	○
〔JST〕戦略的創造研究推進事業（社会技術研究開発）	○
〔JST〕研究成果展開事業（研究成果最速展開支援プログラム）	○
〔JST〕研究成果展開事業（産学共創基礎基盤研究プログラム）	○
〔JST〕研究成果展開事業（戦略的イノベーション創出推進プログラム）	○
〔JST〕研究成果展開事業（センター・オブ・イノベーション（COI）プログラム）	○
〔JST〕研究成果展開事業（マッチングプランナープログラム）	○
〔JST〕研究成果展開事業（大学発新産業創出プログラム）	○
〔JST〕研究成果展開事業（世界に誇る地域発研究開発・実証拠点（リサーチコンプレックス）推進プログラム）	○
〔JST〕研究成果展開事業（先端計測分析技術・機器開発プログラム）	△
〔JST〕国際科学技術共同研究推進事業（地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム）	○
〔JST〕国際科学技術共同研究推進事業（戦略的国際共同研究プログラム）	○
〔JST〕戦略的国際科学技術協力推進事業	○
〔JST〕イノベーションハブ構築支援事業	○
〔JST〕ライフサイエンスデータベース統合推進事業	○
〔JST〕先端計測分析技術・機器開発プログラム（放射線計測）	△
〔JST〕戦略的イノベーション創出プログラム（SIP）（5課題合計）	○
〔JST〕革新的研究開発推進プログラム（ImPACT）	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（特別推進研究）	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（基盤研究（S））	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（基盤研究（A））	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（基盤研究（B））	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（基盤研究（C））	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（若手研究（A））	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（若手研究（B））	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（研究活動スタート支援）	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（奨励研究）	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（研究成果公開促進費）	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（新学術領域研究）	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（特別研究促進費）	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（特定奨励費）	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（国際共同研究強化））	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（国際活動支援班））	○
〔JSPS〕科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（帰国発展研究））	○
〔厚労〕厚生労働科学研究費補助金	○
〔NIBIOHN〕希少疾病用医薬品等開発振興事業	×
〔NIBIOHN〕ウルトラオープン強化費用	×
〔NIBIOHN〕希少疾病用再生医療品等開発支援事業	×
〔農水〕農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	○
〔NARO〕「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」（産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立）	○
〔NARO〕「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」（経営評価研究及びマーケティング研究）	○
〔NARO〕革新的技術創造促進事業（農分野融合共同研究）（25補正予算分）	○
〔NARO〕革新的技術創造促進事業（農分野融合共同研究）（26本予算分）	○
〔NARO〕革新的技術創造促進事業（事業化促進）（本予算分）	○
〔NARO〕革新的技術創造促進事業（事業化促進）（補正予算分）	○
〔NARO〕SIP（戦略的イノベーション創出プログラム）次世代農林水産業創造技術	○
〔経産〕平成27年度シーズ活用研究開発事業（革新的ものづくり産業創出連携促進事業）	×
〔経産〕革新的ものづくり産業創出連携促進事業（戦略的基盤技術高度化支援事業）	×
〔NEDO〕ナショナルプロジェクト（内、本予算分）	○
〔NEDO〕ナショナルプロジェクト（内、補正予算分）	○
〔NEDO〕実用化促進事業（内、本予算分）	○
〔NEDO〕実用化促進事業（内、補正予算分）	○
〔NEDO〕技術シーズの発掘（内、本予算分（競争的資金分））	○
〔NEDO〕技術シーズの発掘（内、本予算分（競争的資金以外分））	○
〔NEDO〕技術シーズの発掘（内、補正予算分）	○
〔国交〕建設技術研究開発助成制度	×
〔国交〕交通運輸技術開発推進制度	×
〔環境〕環境研究総合推進費	○
〔防衛〕安全保障技術研究推進制度	×
	○：支出を認めている △：現在支出を認めていないが、今後認める予定 ×：支出は認めていない（現時点で認める予定なし）

表 3-48 多段階選抜方式の採用状況

【機関名】資金配分制度名	多段階選抜方式の採用
【内閣】食品健康影響評価技術研究	×
【AMED】医薬品等規制緩和・評価研究事業	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/戦略的イノベーション創出推進プログラム(S-イノベ)	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学共創基礎基盤研究プログラム(産学共創)	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M)	×
【AMED】再生医療実用化研究事業	×
【AMED】再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業	×
【AMED】再生医療実現拠点ネットワークプログラム	○
【AMED】次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム	×
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	×
【AMED】脳科学研究推進プログラム	×
【AMED】脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	×
【AMED】長寿科学研究事業	×
【AMED】認知症研究開発事業	×
【AMED】障害者対策総合研究開発事業	×
【AMED】東北メディカル・メガバンク計画	×
【AMED】オーダーメイド医療の実現プログラム	×
【AMED】ゲノム医療実用化推進研究事業	×
【AMED】ナショナルバイオリソースプロジェクト	×
【AMED】革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	×
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業)	×
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(生命動態システム科学推進拠点事業)	×
【AMED】創薬基盤推進研究事業	×
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(天然化合物およびITを活用した革新的医薬品創出技術)	×
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(国際基準に適合した次世代抗体医薬品等の製造技術)	×
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(体液中マイクロRNA測定技術基盤開発)	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ユニットタイプ)	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ソロタイプ)	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(インキュベートタイプ)	×
【AMED】成育疾患克服等総合研究事業	×
【AMED】女性の健康の包括的支援実用化研究事業	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(医薬品創出)(インキュベートタイプ))	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業 先端計測分析技術・機器開発プログラム	×
【AMED】未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	○
【AMED】医工連携事業化推進事業	○
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(委託)	×
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(補助)	○
【AMED】医療機器開発推進研究事業	×
【AMED】国産医療機器創出促進基盤整備等事業	×
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	×
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服緊急対策研究事業)	×
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	×
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	×
【AMED】感染症研究国際展開戦略プログラム	×
【AMED】創薬支援推進事業(創薬総合支援事業)	×
【AMED】創薬支援推進事業(創薬支援インフォマティクスシステム構築)	×
【AMED】創薬支援推進事業(希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	×
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	×
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	×
【AMED】腎疾患実用化研究事業	×
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)	×
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野)	×
【AMED】慢性の痛み解明研究事業	×
【AMED】増進し研究加速ネットワークプログラム	×
【AMED】世界に先駆けた革新的新薬・医療機器創出のための臨床試験拠点整備事業	×
【AMED】臨床研究品質確保体制整備事業	×
【AMED】臨床試験支援機能構築事業	×
【AMED】日本主導型グローバル臨床研究体制整備事業	×
【AMED】未承認医薬品等臨床研究安全性確保支援事業	×
【AMED】早期探索的・国際水準臨床研究事業	×
【AMED】医薬品等開発研究PDCA/パイロット事業	×
【AMED】臨床研究・治験推進研究事業	×
【AMED】「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	×
【AMED】臨床研究等ICT基盤構築研究事業	×
【AMED】地域横断的な医療介護情報のICT化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム) SATREPS	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際科学技術協力プログラム) SICP	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際共同研究プログラム) SICORP	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(e-ASIA共同研究プログラム)	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(社会システム改革と研究開発の一体的推進を行う健康・医療関連プログラム)	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける顧みられない熱帯病(NTDs)対策のための国際共同研究プログラム)	×
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	×
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業(日米医学協力計画)	×
【AMED】ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業	×
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	○
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	○
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	×
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	×
【文科】未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発	×
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	×
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	×
【文科】ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	×
【文科】元素戦略プロジェクト	×
【文科】宇宙航空科学技術推進委託費	×
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	×
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	×
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	×
【JST】研究成果展開事業(産学共創基礎基盤研究プログラム)	×
【JST】研究成果展開事業(戦略的イノベーション創出推進プログラム)	×
【JST】研究成果展開事業(センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム)	○
【JST】研究成果展開事業(マッチングプランナープログラム)	×
【JST】研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	×
【JST】研究成果展開事業(世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチ・デコンプレックス)推進プログラム)	○
【JST】研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)	×
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム)	×
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(戦略的国際共同研究プログラム)	○
【JST】戦略的国際科学技術協力推進事業	×
【JST】イノベーションハブ構築支援事業	○
【JST】ライフサイエンスデータベース統合推進事業	×
【JST】先端計測分析技術・機器開発プログラム(放射線計測)	×
【JST】戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)(5課題合計)	○
【JST】革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別推進研究)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(S))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(A))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(B))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(基盤研究(C))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(A))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(B))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(奨励研究)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(研究成果公開促進費)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(新学術領域研究)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究促進費)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特定奨励費)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際活動支援班))	○
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(韓国発展研究))	○
【厚労】厚生労働科学研究費補助金	×
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業	×
【NIBIOHN】ウルトラオープン強化費用	×
【NIBIOHN】希少疾病用再生医療品等開発支援事業	×
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	○
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)	×
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(経営評価研究及びマーケティング研究)	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究)(25補正予算分)	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究)(26本予算分)	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(本予算分)	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(補正予算分)	×
【NARO】SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)次世代農林水産業創造技術	×
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業(革新的ものづくり産業創出連携促進事業)	×
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)	×
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、本予算分)	○
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、補正予算分)	×
【NEDO】実用化促進事業(内、本予算分)	×
【NEDO】実用化促進事業(内、補正予算分)	×
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	×
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金以外分))	×
【NEDO】技術シーズの発掘(内、補正予算分)	×
【国交】建設技術研究開発助成制度	○
【国交】交通運輸技術開発推進制度	×
【環境】環境研究総合推進費	×
【防衛】安全保障技術研究推進制度	×

表 3-49 事業化に係る費用の支出の有無

【機関名】資金配分制度名	事業化に係る費用の支出
【内閣】食品健康影響評価技術研究	×
【AMED】医薬品等規制調和・評価研究事業	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/研究成果最速展開支援プログラム(A-STEP)	○
【AMED】医療分野研究成果展開事業/戦略的イノベーション創出推進プログラム(S-イノベ)	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学共創基盤基礎研究プログラム(産学共創)	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業/産学連携医療イノベーション創出プログラム(ACT-M)	×
【AMED】再生医療実用化研究事業	×
【AMED】再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業	×
【AMED】再生医療実現拠点ネットワークプログラム	×
【AMED】次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム	○
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	○
【AMED】脳科学研究推進プログラム	×
【AMED】脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	×
【AMED】長寿科学研究事業	×
【AMED】認知症研究開発事業	×
【AMED】障害者対策総合研究開発事業	×
【AMED】東北メディカル・メガバンク計画	×
【AMED】オーダーメイド医療の実現プログラム	×
【AMED】ゲノム医療実用化推進研究事業	×
【AMED】ナショナルバイオリソースプロジェクト	×
【AMED】革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業	×
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業)	×
【AMED】創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業(生命動態システム科学推進拠点事業)	×
【AMED】創薬基盤推進研究事業	×
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(天然化合物およびITを活用した革新的医薬品創出技術)	×
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(国際基準に適合した次世代抗体医薬品等の製造技術)	×
【AMED】次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(体液中マイクロRNA測定技術基盤開発)	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ユニットタイプ)	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(ソロタイプ)	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(その他)(インキュベートタイプ)	×
【AMED】成育疾患克服等総合研究事業	×
【AMED】女性の健康の包括的支援実用化研究事業	×
【AMED】革新的先端研究開発支援事業(医薬品創出)(インキュベートタイプ))	×
【AMED】医療分野研究成果展開事業 先端計測分析技術・機器開発プログラム	×
【AMED】未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業	×
【AMED】医工連携事業化推進事業	○
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(委託)	×
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(補助)	○
【AMED】医療機器開発推進研究事業	×
【AMED】国産医療機器創出促進基盤整備等事業	×
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	○
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服緊急対策研究事業)	○
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	○
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	○
【AMED】感染症研究国際展開戦略プログラム	×
【AMED】創薬支援推進事業(創薬総合支援事業)	×
【AMED】創薬支援推進事業(創薬支援インフォマティクスシステム構築)	×
【AMED】創薬支援推進事業(希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	×
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	○
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	○
【AMED】腎疾患実用化研究事業	○
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)	○
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野)	○
【AMED】慢性の痛み解明研究事業	○
【AMED】橋渡し研究加速ネットワークプログラム	×
【AMED】世界に先駆けた革新的新薬・医療機器創出のための臨床試験拠点整備事業	×
【AMED】臨床研究品質確保体制整備事業	×
【AMED】臨床試験支援機能構築事業	×
【AMED】日本主導型グローバル臨床研究体制整備事業	×
【AMED】未承認医薬品等臨床研究安全性確保支援事業	×
【AMED】早期探索的・国際水準臨床研究事業	×
【AMED】医薬品等開発研究PDCAパイロット事業	×
【AMED】臨床研究・治験推進研究事業	×
【AMED】「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	×
【AMED】臨床研究等ICT基盤構築研究事業	×
【AMED】地域横断的な医療介護情報のICT化により、世界最先端の臨床研究基盤等の構築を加速するための研究事業	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム) SATREPS	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際科学技術協力プログラム) SICIP	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(戦略的国際共同研究プログラム) SICORP	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(e-ASIA共同研究プログラム)	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(社会システム改革と研究開発の一体的推進を行う健康・医療関連プログラム)	×
【AMED】医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業(アフリカにおける顧みられない熱帯病(NTDs)対策のための国際共同研究プログラム)	×
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業	×
【AMED】地球規模保健課題解決推進のための研究事業(日米医学協力計画)	×
【AMED】ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業	×
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	○
【総務】ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	×
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	○
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	○
【文科】未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発	○
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム」	×
【文科】光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発「光・量子融合連携研究開発プログラム」	×
【文科】ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	○
【文科】元素戦略プロジェクト	○
【文科】宇宙航空科学技術推進委託費	○
【文科】国家課題対応型研究開発推進事業 英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業	×
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(先進的低炭素化技術開発)	○
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	○
【JST】研究成果展開事業(研究成果最速展開支援プログラム)	○
【JST】研究成果展開事業(産学共創基盤基礎研究プログラム)	×
【JST】研究成果展開事業(戦略的イノベーション創出推進プログラム)	×
【JST】研究成果展開事業(センシング・オブ・イノベーション)COIプログラム)	○
【JST】研究成果展開事業(マッチング・プラットフォーム)	○
【JST】研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	○
【JST】研究成果展開事業(世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチオンプレックス)推進プログラム)	○
【JST】研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)	○
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム)	×
【JST】国際科学技術共同研究推進事業(戦略的国際共同研究プログラム)	×
【JST】戦略的国際科学技術協力推進事業	×
【JST】イノベーションハブ構築支援事業	○
【JST】ライフサイエンスデータベース統合推進事業	×
【JST】先端計測分析技術・機器開発プログラム(放射線計測)	○
【JST】戦略的イノベーション創出プログラム(SIP)(5課題合計)	○
【JST】革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)	○
【JSPS】科学研究費助成事業(特別推進研究)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(基礎研究(S))	×
【JSPS】科学研究費助成事業(基礎研究(A))	×
【JSPS】科学研究費助成事業(基礎研究(B))	×
【JSPS】科学研究費助成事業(基礎研究(C))	×
【JSPS】科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(A))	×
【JSPS】科学研究費助成事業(若手研究(B))	×
【JSPS】科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(奨励研究)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(研究成果公開促進費)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究員奨励費)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(新学術領域研究)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特別研究促進費)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(特定奨励費)	×
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化))	×
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(国際活動支援班))	×
【JSPS】科学研究費助成事業(国際共同研究加速基金(帰国発展研究))	×
【厚労】厚生労働科学研究費補助金	×
【NIBIOH】希少疾病用医薬品等開発振興事業	○
【NIBIOH】ウルトラオーファン強化費用	○
【NIBIOH】希少疾病用再生医療品等開発支援事業	○
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	○
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)	○
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(経営評価研究及びマーケティング研究)	×
【NARO】革新的技術創造促進事業(農分野融合共同研究)(25補正予算分)	○
【NARO】革新的技術創造促進事業(農分野融合共同研究)(26本予算分)	○
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(本予算分)	○
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(補正予算分)	○
【NARO】SIP(戦略的イノベーション創出プログラム)次世代農林水産業創造技術	○
【経産】平成27年度シーズ活用研究開発事業(革新的ものづくり産業創出連携促進事業)	×
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)	○
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、本予算分)	○
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、補正予算分)	○
【NEDO】実用化促進事業(内、本予算分)	○
【NEDO】実用化促進事業(内、補正予算分)	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金以外分))	○
【NEDO】技術シーズの発掘(内、補正予算分)	○
【国交】建設技術研究開発助成制度	○
【国交】交通運輸技術開発推進制度	×
【環境】環境研究総合推進費	×
【防衛】安全保障技術研究推進制度	×

表 3-50 事業化に係る費用の支出を認めている場合の実績

【機関名】資金配分制度名	認めている(○)の場合、実績
【AMED】医療分野研究成果展開事業/研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)	企業治験費用
【AMED】次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム	本事業における有望なシーズについて製薬企業等を対象とした発表会を開催し、成果導出を促進した。
【AMED】革新的がん医療実用化研究事業	PMDAにおける薬事相談に係る支出を支援している。
【AMED】医工連携事業化推進事業	事業化のために必要な試作品費用、臨床研究経費、治験経費、薬事相談経費等の計上を認める。 ただし、薬事申請経費の計上は認めない。
【AMED】ロボット介護機器開発・導入事業(補助)	事業化に向けた試作品費用等の計上を認める。
【AMED】新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	PMDA相談費用、弁護士費用等の支出
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服緊急対策研究事業)	コンサル費用等
【AMED】肝炎等克服実用化研究事業(B型肝炎創薬実用化等研究事業)	コンサル費用等
【AMED】エイズ対策実用化研究事業	コンサル費用等
【AMED】難治性疾患実用化研究事業	制度上認めているが、実績は把握していない
【AMED】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	制度上認めているが、実績は把握していない
【AMED】腎疾患実用化研究事業	制度上認めているが、実績は把握していない
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)	制度上認めているが、実績は把握していない
【AMED】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野)	制度上認めているが、実績は把握していない
【AMED】慢性的痛み解明研究事業	制度上認めているが、実績は把握していない
【総務】戦略的情報通信研究開発推進事業	成果展開に向けた調査、成果展開の計画策定等に係るコンサルタント、ベンチャーキャピタリスト等の費用
【総務】デジタル・ディバイド解消に向けた技術等研究開発	試作品開発、検証費用
【総務】消防防災科学技術研究推進制度	物品の購入、作成、改造などにより試作品を開発する費用は支出可能としている
【文科】未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発	試作品費用
【文科】ナノテクノロジーを活用した環境技術開発	試作品費等
【文科】元素戦略プロジェクト	試作品費等
【文科】宇宙航空科学技術推進委託費	試作品費用
【JST】戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)	試作品費用
【JST】戦略的創造研究推進事業(先端的低炭素化技術開発)	試作品費用
【JST】戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)	社会実装を目指す活動における、試作品、モニター品等の作成費用を認めている。
【JST】研究成果展開事業(研究成果最適展開支援プログラム)	試作品費、臨床試験など事業化に係る費用の支出は認めている。
【JST】研究成果展開事業(センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム)	試作品の製作、実証実験、市場調査
【JST】研究成果展開事業(マッチングプランナープログラム)	試作品の製作等
【JST】研究成果展開事業(大学発新産業創出プログラム)	ベンチャー企業創出を目指す事業であるため、試作品費、実証試験など事業化に係る費用の支出は必要性を検討した上で、認めている
【JST】研究成果展開事業(世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム)	試作品の製作等
【JST】研究成果展開事業(先端計測分析技術・機器開発プログラム)	試作品費用等
【JST】イノベーションハブ構築支援事業	試作品の製作、研究成果の事業化を推進するスタッフの人件費等
【JST】先端計測分析技術・機器開発プログラム(放射線計測)	試作品費用等
【JST】戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)(5課題合計)	試作品の製作、実証実験
【JST】革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)	試作品の制作等。
【NIBIOHN】希少疾病用医薬品等開発振興事業	医薬品医療機器総合機構による対面助言等
【NIBIOHN】ウルトラオーファン強化費用	医薬品医療機器総合機構による対面助言等
【NIBIOHN】希少疾病用再生医療品等開発支援事業	医薬品医療機器総合機構による対面助言等
【農水】農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業	実用化に向けた試作品等の経費は認めている。
【NARO】「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」(産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)	試作品費用等を認めている
【NARO】革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究)(25補正予算分)	試作品費用等を認めている
【NARO】革新的技術創造促進事業(異分野融合共同研究)(26本予算分)	試作品費用等を認めている
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(本予算分)	試作品開発費用
【NARO】革新的技術創造促進事業(事業化促進)(補正予算分)	試作品開発費用
【NARO】SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)次世代農林水産業創造技術	試作品費用等を認めている
【経産】革新的ものづくり産業創出連携促進事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)	展示会出展費、海外マーケティング費用等
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、本予算分)	試作品製造・分析等費用、「国民との科学・技術対話」に係る費用(アウトリーチ活動費)、特許出願費用などを実用化・事業化に係る支出として費用計上を認めている。
【NEDO】ナショナルプロジェクト(内、補正予算分)	試作品製造・分析等費用、「国民との科学・技術対話」に係る費用(アウトリーチ活動費)、特許出願費用などを実用化・事業化に係る支出として費用計上を認めている。
【NEDO】実用化促進事業(内、本予算分)	試作品製造・分析等費用、「国民との科学・技術対話」に係る費用(アウトリーチ活動費)、特許出願費用などを実用化・事業化に係る支出として費用計上を認めている。
【NEDO】実用化促進事業(内、補正予算分)	試作品製造・分析等費用、「国民との科学・技術対話」に係る費用(アウトリーチ活動費)、特許出願費用などを実用化・事業化に係る支出として費用計上を認めている。
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金分))	試作品製造・分析等費用、「国民との科学・技術対話」に係る費用(アウトリーチ活動費)、特許出願費用などを実用化・事業化に係る支出として費用計上を認めている。
【NEDO】技術シーズの発掘(内、本予算分(競争的資金以外分))	試作品製造・分析等費用、「国民との科学・技術対話」に係る費用(アウトリーチ活動費)、特許出願費用などを実用化・事業化に係る支出として費用計上を認めている。
【NEDO】技術シーズの発掘(内、補正予算分)	試作品製造・分析等費用、「国民との科学・技術対話」に係る費用(アウトリーチ活動費)、特許出願費用などを実用化・事業化に係る支出として費用計上を認めている。
【国交】建設技術研究開発助成制度	「物品費」のうち、「消耗品」として「試作品」の購入経費を認めている(支出可能なものとして例示している)。

3.2.3 資金配分独法の体制

(1) 知的財産の保有・実施

特許権の保有件数について表 3-51 に、特許権の実施等について表 3-52 に示す。また知的財産権による収入について表 3-53 および図 3-9 に示す。

表 3-51 特許権の保有件数

法人名	特許権の保有件数(件)		
		国内分	外国分
日本医療研究開発機構	0	0	0
科学技術振興機構	3,228	1,752	1,476
日本学術振興会	0	0	0
医薬基盤・健康・栄養研究所	21	11	10
農業・食品産業技術総合研究機構	1,327	1,172	155
新エネルギー・産業技術総合開発機構	73	50	23
総計	4,649	2,985	1,664

表 3-52 特許権の実施等

法人名	特許権の実施等						
	実施許諾・譲渡した特許権の権利数(件)						
		特許の共有相手	共有相手以外				
			国内			外国	
			大企業	中小企業	国内その他	外国企業	外国その他
日本医療研究開発機構	0	0	0	0	0	0	0
科学技術振興機構	1,157	(注)					
日本学術振興会	0	0	0	0	0	0	0
医薬基盤・健康・栄養研究所	25	3	0	22	0	0	0
農業・食品産業技術総合研究機構	1,260	203	93	854	106	4	0
新エネルギー・産業技術総合開発機構	32	17	2	11	2	0	0
総計	2,474	223	95	887	108	4	0

法人名	実施許諾・譲渡した特許権の収入額(千円)						
	実施許諾・譲渡した特許権の収入額(千円)						
		特許の共有相手	共有相手以外				
			国内			外国	
			大企業	中小企業	国内その他	外国企業	外国その他
日本医療研究開発機構	0	0	0	0	0	0	0
科学技術振興機構	425,503	(注)					
日本学術振興会	0	0	0	0	0	0	0
医薬基盤・健康・栄養研究所	1,188	0	0	1,188	0	0	0
農業・食品産業技術総合研究機構	56,410	23,781	7,254	23,873	1,449	53	0
新エネルギー・産業技術総合開発機構	81,322	81,223	0	71	28	0	0
総計	564,423	105,004	7,254	25,132	1,477	53	0

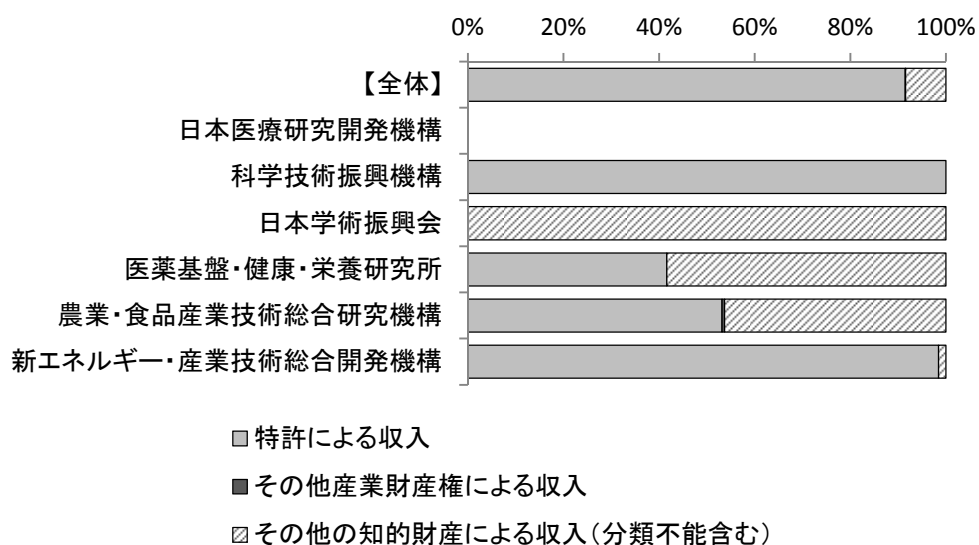
(注) 科学技術振興機構では、実施許諾契約相手方を共有相手、大企業、中小企業などに分類して管理していないため、内訳の算出ができない。実施許諾・譲渡した特許権の収入額の内訳は、「特許の共有相手＋共有相手以外・国内 347,850 千円」、「共有相手・外国 77,653 千円」

表 3-53 知的財産権による収入

(単位:千円)

法人名	収入額	知財の種類別		
		産業財産権		その他の知的財産 による収入(分類不 能含む)
		特許による収入	その他産業財産権 による収入	
日本医療研究開発機構	0	0	0	0
科学技術振興機構	425,503	425,503	(注)	(注)
日本学術振興会	2	0	0	2
医薬基盤・健康・栄養研究所	2,854	1,188	0	1,666
農業・食品産業技術総合研究機構	106,119	56,410	593	49,116
新エネルギー・産業技術総合開発機構	82,605	81,322	0	1,283
総計	617,083	564,423	593	52,067

(注) 科学技術振興機構では、ごく少数の契約において特許権とその他の知的財産(著作権など)をパッケージしているものもあるが、その他の知的財産(著作権など)による寄与分を取り出して算出することができないため、全ての収入を「特許による収入」に集約して回答している。



(注) 科学技術振興機構では、ごく少数の契約において特許権とその他の知的財産(著作権など)をパッケージしているものもあるが、その他の知的財産(著作権など)による寄与分を取り出して算出することができないため、全ての収入を「特許による収入」に集約して回答している。

図 3-9 知的財産権による収入の割合 (知財の種類別)

(2) 職員数

平成 27 年度において、資金配分独法 6 法人で資金配分業務に従事する職員数は、1,852 人（常勤 1,575 人、非常勤 277 人）である。

表 3-54 職員数

法人名	年度	配分業務担当職員(人)		計	それ以外の職員 (人)	職員合計 (人)	配分業務担当の 比率
		常勤	非常勤				
日本医療研究開発機構	平成27年度	263	77	340	132	472	72.0%
情報通信研究機構	平成27年度						
	平成26年度						
	平成25年度						
	平成24年度						
	平成23年度						
	平成22年度	8	0	8	840	848	0.9%
	平成21年度	12	4	16	951	967	1.7%
科学技術振興機構	平成20年度	12	4	16	928	944	1.7%
	平成19年度	12	4	16	911	927	1.7%
	平成18年度	12	2	14	881	895	1.6%
	平成17年度	11	1	12	773	785	1.5%
	平成27年度	571	122	693	783	1,476	47.0%
	平成26年度	701	102	803	661	1,464	54.8%
	平成25年度	743	33	776	606	1,382	56.2%
日本学術振興会	平成24年度	803	27	830	644	1,474	56.3%
	平成23年度	783	47	830	696	1,526	54.4%
	平成22年度	197	0	197	274	471	41.8%
	平成21年度	187	0	187	284	471	39.7%
	平成20年度	159	0	159	312	471	33.8%
	平成19年度	161	0	161	310	471	34.2%
	平成18年度	158	0	158	313	471	33.5%
医薬基盤・健康・栄養研究所	平成17年度	143	0	143	330	473	30.2%
	平成27年度	113	27	140	38	178	78.7%
	平成26年度	118	23	141	35	176	80.1%
	平成25年度	115	17	132	35	167	79.0%
	平成24年度	108	17	125	64	189	66.1%
	平成23年度	107	6	113	62	175	64.6%
	平成22年度	104	3	107	27	134	79.9%
農業・食品産業技術総合研究機構	平成21年度	102	3	105	28	133	78.9%
	平成20年度	80	0	80	26	106	75.5%
	平成19年度	73	0	73	26	99	73.7%
	平成18年度	72	0	72	26	98	73.5%
	平成17年度	73	0	73	27	100	73.0%
	平成27年度	8	16	24	360	384	6.3%
	平成26年度	10	17	27	295	322	8.4%
石油天然ガス・金属鉱物資源機構	平成25年度	0	0	0	295	295	0.0%
	平成24年度					253	
	平成23年度					254	
	平成22年度	10	16	26	224	250	10.4%
	平成21年度	10	13	23	197	220	10.5%
	平成20年度	10	12	22	182	204	10.8%
	平成19年度	10	7	17	160	177	9.6%
新エネルギー・産業技術総合開発機構	平成18年度	9	6	15	138	153	9.8%
	平成17年度	46	0	46	85	131	35.1%
	平成27年度	8	22	30	4,220	4,250	0.7%
	平成26年度	15	16	31	4,276	4,307	0.7%
	平成25年度	16	15	31	4,299	4,330	0.7%
	平成24年度					4,492	
	平成23年度					4,646	
総計	平成22年度	21	21	42	4,793	4,835	0.9%
	平成21年度	22	21	43	4,848	4,891	0.9%
	平成20年度	21	25	46	4,695	4,741	1.0%
	平成19年度	22	26	48	4,754	4,802	1.0%
	平成18年度	22	24	46	4,790	4,836	1.0%
	平成17年度	13	3	16	4,272	4,288	0.4%
	平成27年度						
情報通信研究機構、石油天然ガス・金属鉱物資源機構	平成26年度						
	平成25年度						
	平成24年度					799	
	平成23年度					766	
	平成22年度	2	2	4	725	729	0.5%
	平成21年度	2	2	4	662	666	0.6%
	平成20年度	2	2	4	639	643	0.6%
新エネルギー・産業技術総合開発機構	平成19年度	2	0	2	611	613	0.3%
	平成18年度	2	0	2	572	574	0.3%
	平成17年度	1	0	1	581	582	0.2%
	平成27年度	612	13	625	330	955	65.4%
	平成26年度	526	5	531	281	812	65.4%
	平成25年度	657	5	662	141	803	82.4%
	平成24年度	656	6	662	194	856	77.3%
総計	平成23年度	675	5	680	206	886	76.7%
	平成22年度	697	6	703	227	930	75.6%
	平成21年度	757	13	770	274	1,044	73.8%
	平成20年度	679	23	702	270	972	72.2%
	平成19年度	648	16	666	302	968	68.8%
	平成18年度	651	20	671	353	1,024	65.5%
	平成17年度	679	0	679	604	1,283	52.9%
総計	平成27年度	1,575 (20.4%)	277 (3.6%)	1,852 (24.0%)	5,863 (78.0%)	7,715 (100.0%)	
	平成26年度	1,370 (19.3%)	163 (2.3%)	1,533 (21.6%)	5,548 (78.4%)	7,081 (100.0%)	
	平成25年度	1,531 (21.9%)	70 (1.0%)	1,601 (22.9%)	5,376 (77.1%)	6,977 (100.0%)	
	平成22年度	1,039 (12.7%)	48 (0.6%)	1,087 (13.3%)	7,110 (86.7%)	8,197 (100.0%)	
	平成21年度	1,092 (13.0%)	56 (0.7%)	1,148 (13.7%)	7,244 (88.3%)	8,392 (100.0%)	
	平成20年度	963 (11.9%)	66 (0.8%)	1,029 (12.7%)	7,052 (87.3%)	8,081 (100.0%)	
	平成19年度	928 (11.5%)	55 (0.7%)	983 (12.2%)	7,074 (87.8%)	8,057 (100.0%)	
調査未実施	平成18年度	926 (11.5%)	52 (0.6%)	978 (12.1%)	7,073 (87.9%)	8,051 (100.0%)	
	平成17年度	966 (12.6%)	4 (0.1%)	970 (12.7%)	6,672 (87.3%)	7,642 (100.0%)	

(注) 括弧内は構成比。

資金配分独法のうち以下の法人は、平成25～27年度に資金配分を実施していない。

情報通信研究機構、石油天然ガス・金属鉱物資源機構

／：調査未実施